

暮らす

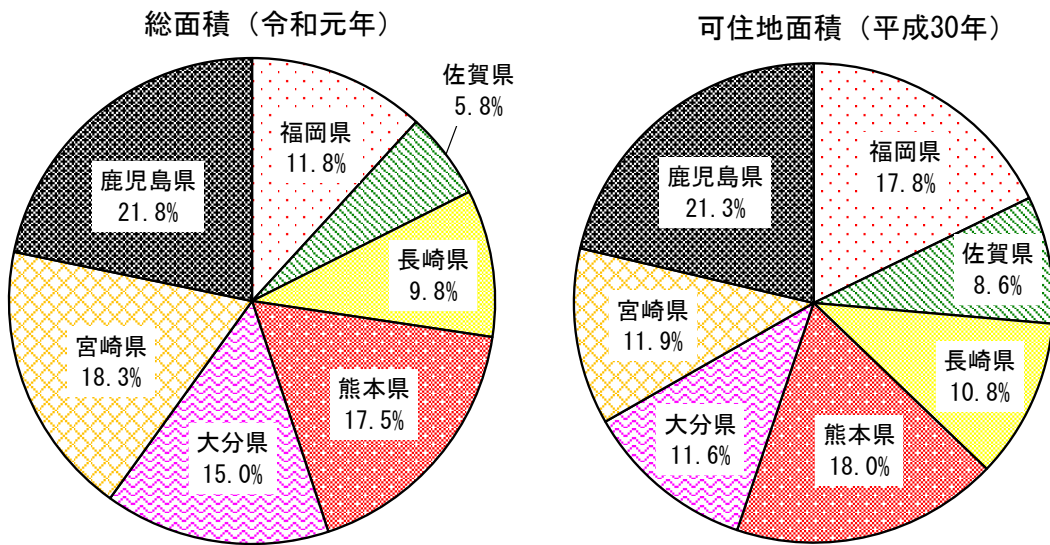
Live

1 面積 Area

都道府県 Prefecture	*1 総面積 Total land area		*2 可住地面積割合 Ratio of inhabitable area		*3 宅地面積割合 Ratio of land area for housing		*4 人口集中地区 面積比率 Ratio of DID area distribution	
	(km ²)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	83,424.39	1	28.5	30	3.9	46	0.95	43
青森県 Aomori	9,645.64	8	33.5	22	7.6	36	1.66	33
岩手県 Iwate	15,275.01	2	24.3	39	4.1	44	0.57	47
宮城県 Miyagi	*7,282.29	16	43.3	14	11.0	22	3.53	16
秋田県 Akita	11,637.52	6	27.5	33	5.9	43	0.74	45
山形県 Yamagata	*9,323.15	9	30.9	27	7.2	40	1.25	41
福島県 Fukushima	13,783.90	3	30.6	28	7.3	39	1.34	38
茨城県 Ibaraki	6,097.39	24	65.2	4	16.8	10	4.03	13
栃木県 Tochigi	6,408.09	20	46.5	12	14.1	15	3.00	20
群馬県 Gumma	6,362.28	21	35.8	19	17.4	9	3.13	19
埼玉県 Saitama	*3,797.75	39	68.1	3	30.8	5	18.23	4
千葉県 Chiba	*5,157.60	28	68.9	2	21.4	7	12.47	6
東京都 Tokyo	*2,194.07	45	64.8	5	56.1	2	49.39	1
神奈川県 Kanagawa	2,416.30	43	60.9	6	48.2	3	39.19	3
新潟県 Niigata	*12,584.24	5	36.0	18	9.5	28	1.85	31
富山県 Toyama	*4,247.59	33	43.4	13	17.7	8	2.45	26
石川県 Ishikawa	4,186.05	35	33.2	23	12.1	20	2.61	25
福井県 Fukui	4,190.52	34	25.7	35	10.7	23	1.99	29
山梨県 Yamanashi	*4,465.27	32	21.4	44	13.2	18	1.28	40
長野県 Nagano	*13,561.56	4	23.8	41	10.3	25	1.24	42
岐阜県 Gifu	*10,621.29	7	20.8	45	8.2	32	1.65	34
静岡県 Shizuoka	*7,777.35	13	35.4	21	13.8	17	5.46	11
愛知県 Aichi	*5,173.06	27	57.8	7	32.7	4	18.02	5
三重県 Mie	*5,774.45	25	35.7	20	12.8	19	3.28	18
滋賀県 Shiga	*4,017.38	38	32.5	25	14.7	12	2.83	23
京都府 Kyoto	4,612.20	31	25.5	37	14.6	14	5.71	10
大阪府 Osaka	1,905.29	46	69.8	1	58.7	1	47.58	2
兵庫県 Hyogo	8,400.94	12	33.1	24	14.7	12	6.95	8
奈良県 Nara	3,690.94	40	23.2	43	11.2	21	3.80	14
和歌山県 Wakayama	4,724.65	30	23.6	42	6.6	42	1.82	32
鳥取県 Tottori	3,507.14	41	25.7	35	8.0	33	1.41	36
島根県 Shimane	6,708.27	19	19.4	46	4.1	44	0.58	46
岡山県 Okayama	*7,114.33	17	31.2	26	8.8	29	2.84	22
広島県 Hiroshima	8,479.64	11	27.3	34	8.7	30	3.57	15
山口県 Yamaguchi	6,112.53	23	27.9	32	8.0	33	3.44	17
徳島県 Tokushima	4,146.75	36	24.4	38	7.7	35	1.33	39
香川県 Kagawa	*1,876.79	47	53.6	10	15.6	11	4.09	12
愛媛県 Ehime	5,676.16	26	29.5	29	7.1	41	2.69	24
高知県 Kochi	7,103.64	18	16.4	47	3.2	47	0.76	44
福岡県 Fukuoka	*4,986.51	29	55.4	8	23.1	6	11.36	7
佐賀県 Saga	2,440.70	42	54.7	9	10.4	24	2.33	27
長崎県 Nagasaki	4,131.00	37	40.5	15	10.0	26	2.93	21
熊本県 Kumamoto	*7,409.45	15	37.7	16	8.5	31	2.11	28
大分県 Oita	*6,340.76	22	28.4	31	7.6	36	1.86	30
宮崎県 Miyazaki	*7,735.33	14	23.9	40	9.8	27	1.43	35
鹿児島県 Kagoshima	*9,187.08	10	36.1	17	7.6	36	1.35	37
沖縄県 Okinawa	2,281.00	44	51.3	11	13.9	16	5.88	9
全 国 Japan	377,975.24		32.9		10.5		3.38	

※ 都道府県にまたがる境界未定地域がある都道府県は、*を付して参考値を記載

九州に占める総面積、可住地面積の割合



解 説

【概要】

九州に占める総面積の割合では鹿児島県、宮崎県に次いで3番目、可住地面積では鹿児島県に次いで2番目である。

人口集中地区は、平成27年時点で、市は上天草市、阿蘇市を除く12市、町は大津町、菊陽町、益城町の計15市町に設定されている。

○総面積

令和元年面積調（10月1日時点）は、基準日時点の電子国土基本図（地図情報）における海岸線と市町村等の境界で囲まれた地域を対象に面積を測定している。

○可住地面積

北方地域及び竹島を除いた総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。

○宅地面積

固定資産税の課税客体とされた土地の面積の合計のうちの宅地の面積。非課税とされている土地（国・公有地、公用地、公共用地等）の面積は含まれていない。

○人口集中地区（DID：Densely Inhabited District）

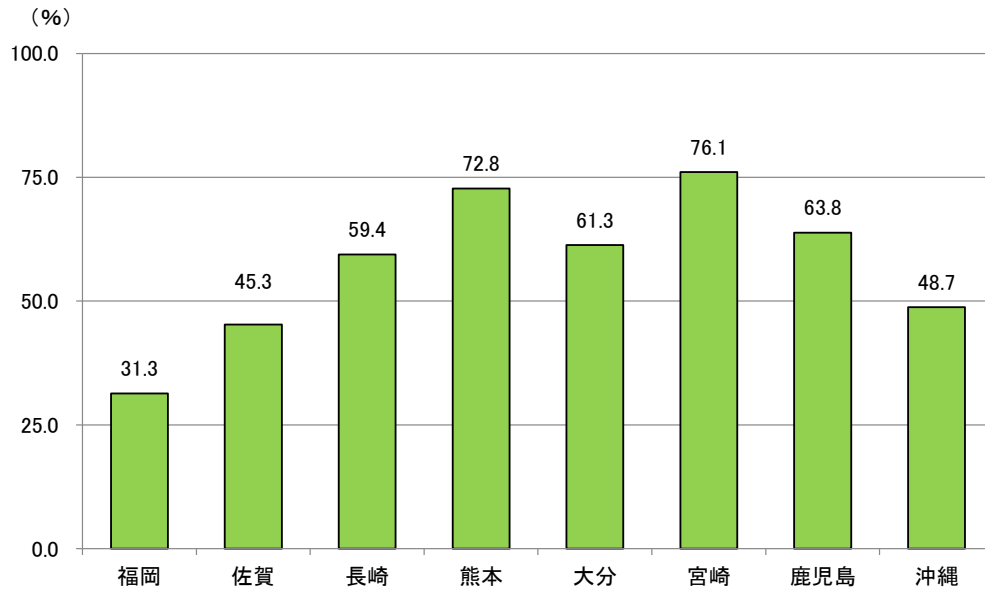
国勢調査における基本単位区を基準として、市区町村の境界内において、人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上）が隣接し、かつ、その隣接した基本単位区内の人口が5,000人以上となる地域。

資料出所	調査期日	調査周期
*1「全国都道府県市区町村別面積調」 国土地理院	令和元年10月1日	毎年
*2「社会生活統計指標」 総務省統計局	平成30年10月1日	毎年
*3「社会生活統計指標」 総務省統計局	平成29年1月1日	毎年
*4「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年

2 自然地形 Natural Configuration

都道府県 Prefecture			*1 森林面積割合 Ratio of forest area		*2 自然公園面積割合 Ratio of natural park area		*3 千人当たり 自然公園面積 Area of natural park per 1,000 persons		*4 一級河川の河川延長 Length of the first class rivers	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(ha)	順位 Rank	(km)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	66.4	19	10.4	39	164.3	1	10,182.4	1	
青森県	Aomori	41.1	38	11.8	31	90.4	13	1,083.2	34	
岩手県	Iwate	119.9	6	4.7	46	58.1	23	2,142.2	14	
宮城県	Miyagi	56.4	28	23.5	10	73.9	19	2,118.4	15	
秋田県	Akita	71.8	16	10.6	36	126.2	7	2,734.0	8	
山形県	Yamagata	46.7	34	16.7	22	142.6	4	2,931.1	6	
福島県	Fukushima	148.3	5	13.0	28	96.1	12	3,438.6	4	
茨城県	Ibaraki	29.7	44	14.9	23	31.6	34	1,892.9	20	
栃木県	Tochigi	66.2	20	20.8	13	68.6	20	2,732.2	9	
群馬県	Gumma	107.4	8	14.0	25	45.5	30	2,904.5	7	
埼玉県	Saitama	9.6	46	32.8	5	17.0	41	1,656.9	25	
千葉県	Chiba	65.8	21	5.5	45	4.6	46	512.6	41	
東京都	Tokyo	35.3	40	36.4	2	5.8	45	734.6	38	
神奈川県	Kanagawa	22.4	45	22.8	11	6.0	44	332.9	42	
新潟県	Niigata	192.1	3	25.2	9	141.1	5	3,602.9	3	
富山県	Toyama	53.9	29	29.6	6	119.5	8	1,171.2	32	
石川県	Ishikawa	29.9	43	12.6	29	46.0	29	316.9	43	
福井県	Fukui	50.9	31	14.8	24	80.0	17	1,100.1	33	
山梨県	Yamanashi	32.9	41	27.1	8	148.3	3	2,055.6	17	
長野県	Nagano	242.9	2	20.5	14	135.0	6	5,070.4	2	
岐阜県	Gifu	62.0	25	18.4	17	97.7	11	3,262.7	5	
静岡県	Shizuoka	63.7	24	10.8	35	23.0	38	1,627.0	27	
愛知県	Aichi	42.2	37	17.2	20	11.8	43	1,393.1	30	
三重県	Mie	64.3	22	36.1	3	116.3	9	1,751.4	22	
滋賀県	Shiga	50.7	32	37.3	1	106.2	10	2,317.7	12	
京都府	Kyoto	74.3	13	20.5	14	36.5	32	1,631.5	26	
大阪府	Osaka	6.8	47	10.5	37	2.3	47	668.9	39	
兵庫県	Hyogo	294.9	1	19.8	16	30.3	37	1,768.5	21	
奈良県	Nara	76.8	10	17.2	20	47.3	28	1,674.9	24	
和歌山県	Wakayama	76.4	11	10.5	37	53.0	26	602.0	40	
鳥取県	Tottori	38.6	39	14.0	25	87.5	15	1,034.2	36	
島根県	Shimane	149.7	4	6.0	44	59.6	22	2,288.6	13	
岡山県	Okayama	68.8	18	11.3	32	42.5	31	2,543.3	10	
広島県	Hiroshima	72.7	15	4.5	47	13.4	42	2,418.7	11	
山口県	Yamaguchi	106.2	9	7.0	42	31.4	35	215.7	44	
徳島県	Tokushima	51.3	30	9.3	40	52.6	27	1,518.4	28	
香川県	Kagawa	46.4	35	10.9	34	21.3	39	87.2	46	
愛媛県	Ehime	70.5	17	7.2	41	30.4	36	1,944.3	18	
高知県	Kochi	119.1	7	6.7	43	67.3	21	1,927.6	19	
福岡県	Fukuoka	31.3	42	17.7	19	17.3	40	1,302.8	31	
佐賀県	Saga	45.3	36	11.0	33	32.8	33	1,076.4	35	
長崎県	Nagasaki	59.4	27	17.9	18	55.3	25	136.3	45	
熊本県	Kumamoto	72.8	14	21.0	12	88.6	14	1,734.5	23	
大分県	Oita	61.3	26	27.5	7	152.5	2	2,076.8	16	
宮崎県	Miyazaki	76.1	12	11.9	30	85.1	16	1,508.5	29	
鹿児島県	Kagoshima	63.8	23	13.5	27	76.7	18	878.1	37	
沖縄県	Okinawa	48.7	33	35.7	4	56.3	24	-	-	
全国	Japan	65.6		14.8		44.1		88,102.7		

九州各県の森林面積割合（平成27年2月1日現在）



解 説

【概要】

「2015年農林業センサス（平成27年2月1日現在）」の結果から、熊本県総面積に占める森林面積の割合は72.8%で、九州・沖縄各県の中で2番目に高い割合となった。

その他の九州各県についてみると、宮崎県が76.1%と割合が一番大きく、鹿児島県（63.8%）、大分県（61.3%）、長崎県（59.4%）、沖縄県（48.7%）、佐賀県（45.3%）、福岡県（31.3%）の順となった。

○森林面積

森林法で規定されている森林で、木竹が集団して生育している土地及びその土地の上にある立木並びに木竹の集団的な生育に供せられる土地として森林計画で森林とした土地の現況面積をいう。

○自然公園

自然公園法の規定により、優れた自然の風景地を保護しその利用の増進を図り、国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与することを目的として指定された区域のことで、国立公園、国定公園、都道府県立自然公園の3種類がある。

○国立公園

わが国の風景を代表するに足る傑出した自然の風景地で、環境大臣が指定したもの。

○国定公園

国立公園に準ずる優れた自然の風景地で、環境大臣が指定したもの。

○一級河川

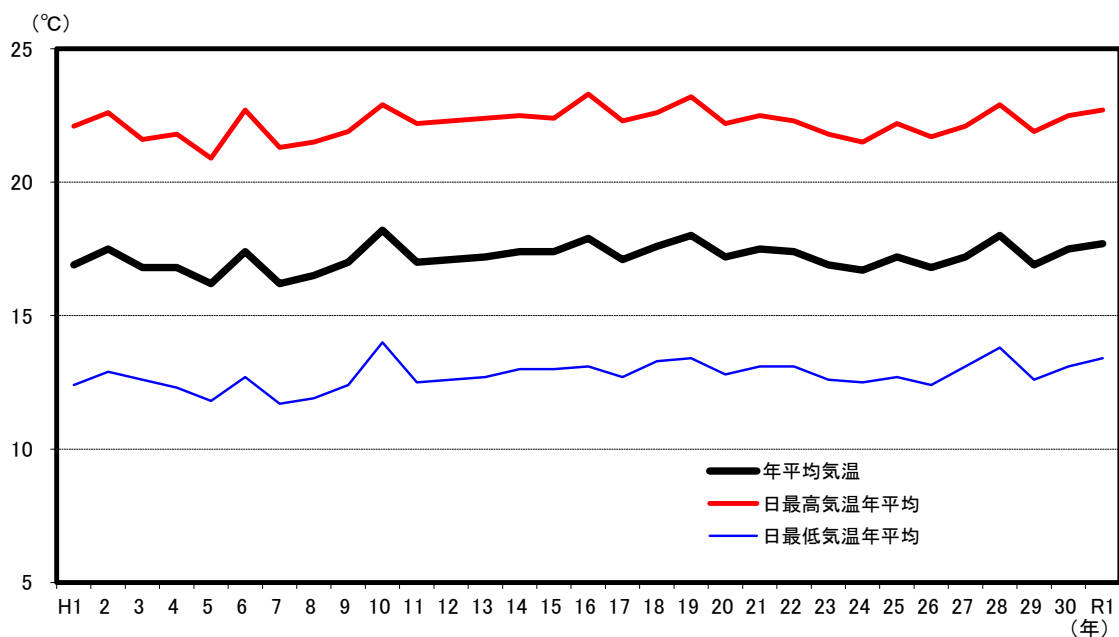
一級水系（全国で109水系）に係わる河川で、国土交通大臣が指定した河川。

○一級河川の河川延長

国直轄区間（指定区間外区間）と都道府県管轄（指定区間）を合わせた延長。

資料出所	調査期日	調査周期
*1「2015年農林業センサス」 農林水産省	平成27年2月1日	5年
*2、*3 環境省資料	平成31年3月31日	毎年
*4「一級河川の河川延長等調」国土交通省	平成30年4月30日	毎年

熊本県の年平均気温の推移



解 説

【概要】

熊本地方気象台観測による令和元年の年平均気温は17.7°C、また、日最高気温の年平均が22.7°C、日最低気温の年平均が13.4°Cとなった。

過去の推移をみると、昭和元年の年平均気温は15.0°C、また、平成元年が16.9°Cであり、上下を繰り返しながらも上昇傾向がみられる。

県内の主な観測地点における年平均気温は、阿蘇乙姫が13.7°C、人吉が16.4°C、牛深が18.8°Cとなっている。

○年平均気温

毎日24回の観測値の平均値が日平均気温であり、日平均気温の平均値が月平均気温で、月平均気温の平均値が年平均気温となる。

○年平均相対湿度

毎日24回の観測値の平均値が日平均相対湿度であり、日平均相対湿度の平均値が月平均相対湿度で、月平均相対湿度の平均値が年平均相対湿度となる。

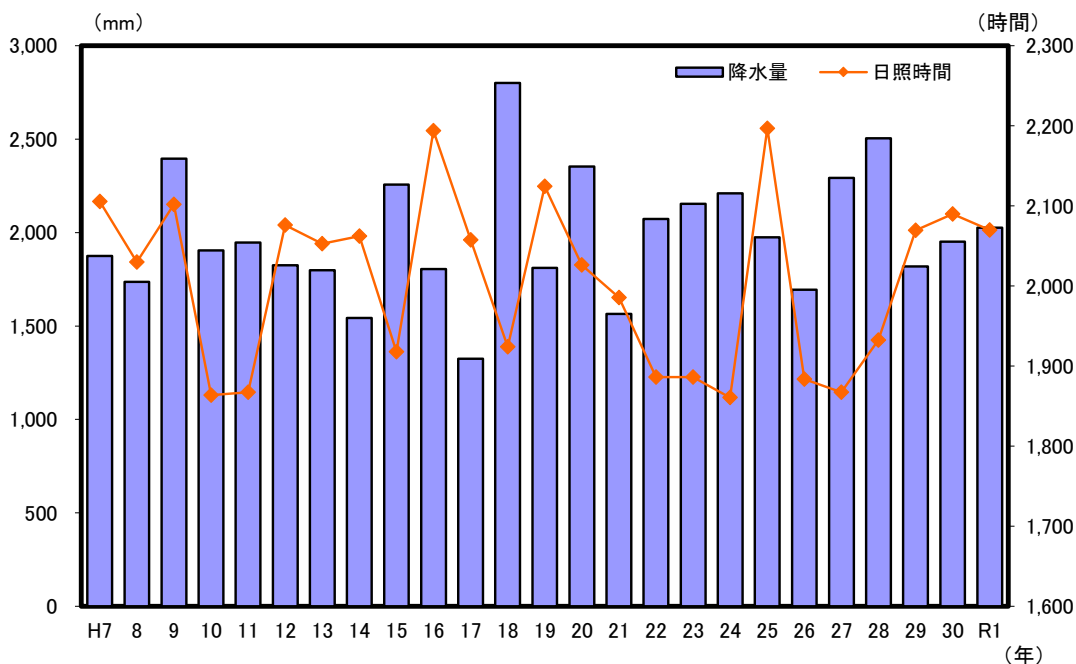
$$\text{相対湿度} = \text{蒸気圧} / \text{飽和蒸気圧} \times 100$$

注：各都道府県値は、原則として都道府県庁所在都市の観測地点によるが、次の2県については別都市の値となっている。

埼玉県：熊谷市、滋賀県：彦根市

資料出所	調査期日	調査周期
「過去の気象データ」 気象庁HP	令和元年	毎年

熊本県の年間降水量・日照時間の推移



解 説

【概要】

熊本地方気象台の観測による令和元年の年間降水量は2,026.5mm。1日最大降水量は6月30日の167.5mmだった。

令和元年の県内4つの観測地点における年間降水量では、阿蘇乙姫の2,525.5mmで最も多く、次いで人吉の2,376.5mm、熊本2,026.5mm、牛深の1,869.0mmの順だった。

また、令和元年の年間日照時間は、前年より19.9時間短い2,070.0時間だった。

※ “]”の記号が付いた数値は、統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けており、値そのものを信用することはできず、通常は上位の統計に用いることができない。

ただし、極値、合計、度数等の統計ではその値以上（以下）であることが確実である、といった性質を利用して統計に利用できる場合がある。

○年間日照時間

太陽が地表を照射した時間の年間の合計。

○年間降水量

雨のほか雪やあられなど、全ての降水現象による年間総雨量。

※ 各都道府県値は、原則として都道府県庁所在都市の観測地点によるが、次の2県については別都市の値となっている。
埼玉県：熊谷市、滋賀県：彦根市

○年間降水日数

一日の降水量が1.0mm以上であった日の年間日数。

○年間雪日数

雪、しゅう雪、ふぶき、みぞれ、霧雪及び細氷のうち、どれか一つ以上の現象が観測された日の年間日数。ただし、量には関係なく、あられ、凍雨、ひょうは含まない。

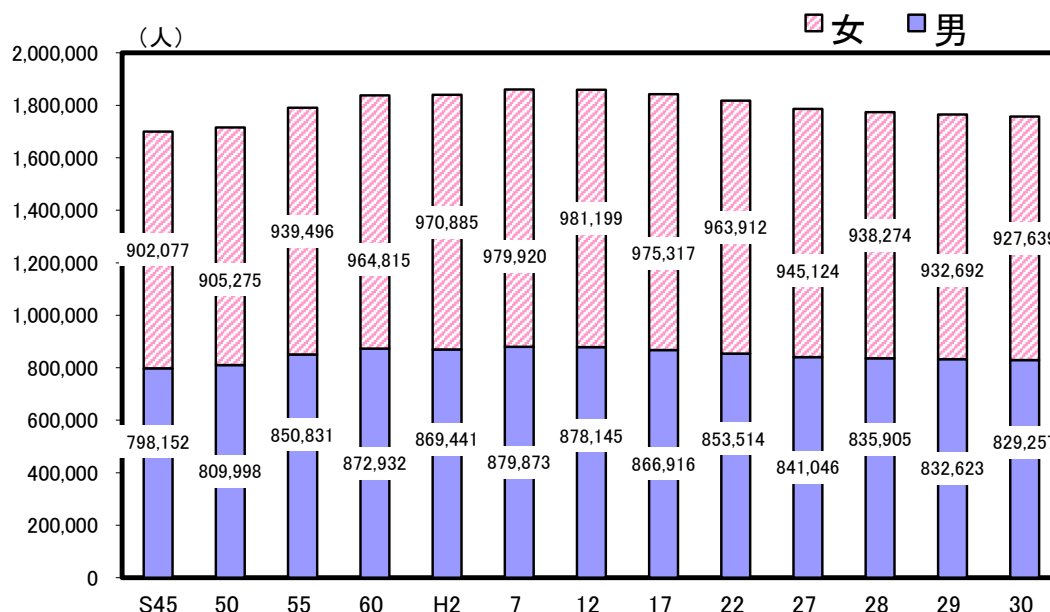
資料出所	調査期日	調査周期
「過去の気象データ」 気象庁HP	令和元年	毎年

5 人 口 Population

都道府県 Prefecture	人 口 (Population)						人口密度(総面積 1km ² 当たりの人口)	
	総数 Total		男 Male		女 Female		*1	
	(人) (persons)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(人/㎢) (persons/㎢)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	5,285,753	8	2,489,221	8	2,796,532	8	63.4	47
青森県 Aomori	1,262,861	31	593,273	32	669,588	31	130.9	41
岩手県 Iwate	1,240,742	32	597,804	31	642,938	32	81.2	46
宮城県 Miyagi	2,315,577	14	1,131,628	14	1,183,949	14	318.0	19
秋田県 Akita	981,016	38	460,990	39	520,026	38	84.3	45
山形県 Yamagata	1,090,247	35	525,582	35	564,665	36	116.9	42
福島県 Fukushima	1,863,732	21	922,749	20	940,983	21	135.2	40
茨城県 Ibaraki	2,877,196	11	1,435,254	11	1,441,942	12	471.9	12
栃木県 Tochigi	1,945,954	19	969,225	17	976,729	20	303.7	22
群馬県 Gumma	1,952,135	18	965,052	19	987,083	18	306.8	21
埼玉県 Saitama	7,329,806	5	3,657,770	5	3,672,036	5	1,930.0	4
千葉県 Chiba	6,254,585	6	3,104,538	6	3,150,047	6	1,212.7	6
東京都 Tokyo	13,822,133	1	6,802,341	1	7,019,792	1	6,300.1	1
神奈川県 Kanagawa	9,176,594	2	4,575,573	2	4,601,021	2	3,798.0	3
新潟県 Niigata	2,245,660	15	1,088,462	15	1,157,198	15	178.5	34
富山県 Toyama	1,050,485	37	509,575	36	540,910	37	247.3	25
石川県 Ishikawa	1,143,395	34	554,808	33	588,587	34	273.1	23
福井県 Fukui	773,973	43	376,082	43	397,891	43	184.7	31
山梨県 Yamanashi	817,480	42	400,172	41	417,308	42	183.1	32
長野県 Nagano	2,063,298	16	1,006,184	16	1,057,114	16	152.1	38
岐阜県 Gifu	1,996,691	17	968,176	18	1,028,515	17	188.0	30
静岡県 Shizuoka	3,659,169	10	1,803,119	10	1,856,050	10	470.5	13
愛知県 Aichi	7,536,775	4	3,770,168	4	3,766,607	4	1,457.0	5
三重県 Mie	1,791,336	22	873,984	22	917,352	23	310.2	20
滋賀県 Shiga	1,412,430	26	697,426	26	715,004	27	351.6	15
京都府 Kyoto	2,590,895	13	1,237,940	13	1,352,955	13	561.7	10
大阪府 Osaka	8,812,920	3	4,232,108	3	4,580,812	3	4,625.5	2
兵庫県 Hyogo	5,484,375	7	2,614,046	7	2,870,329	7	652.8	8
奈良県 Nara	1,339,011	30	630,764	29	708,247	30	362.8	14
和歌山県 Wakayama	934,707	40	439,625	40	495,082	40	197.8	29
鳥取県 Tottori	560,397	47	267,851	47	292,546	47	159.8	37
島根県 Shimane	680,031	46	327,882	46	352,149	46	101.4	43
岡山県 Okayama	1,898,237	20	912,268	21	985,969	19	266.8	24
広島県 Hiroshima	2,817,157	12	1,367,223	12	1,449,934	11	332.2	17
山口県 Yamaguchi	1,370,424	27	650,217	27	720,207	26	224.2	28
徳島県 Tokushima	735,970	44	351,066	44	384,904	44	177.5	35
香川県 Kagawa	962,032	39	466,089	38	495,943	39	512.6	11
愛媛県 Ehime	1,351,783	28	639,104	28	712,679	28	238.1	26
高知県 Kochi	706,126	45	332,974	45	373,152	45	99.4	44
福岡県 Fukuoka	5,107,267	9	2,416,301	9	2,690,966	9	1,024.2	7
佐賀県 Saga	819,214	41	387,507	42	431,707	41	335.6	16
長崎県 Nagasaki	1,340,600	29	630,579	30	710,021	29	324.5	18
熊本県 Kumamoto	1,756,896	23	829,257	23	927,639	22	237.1	27
大分県 Oita	1,143,585	33	541,827	34	601,758	33	180.4	33
宮崎県 Miyazaki	1,080,736	36	508,550	37	572,186	35	139.7	39
鹿児島県 Kagoshima	1,614,233	24	758,331	24	855,902	24	175.7	36
沖縄県 Okinawa	1,447,561	25	711,830	25	735,731	25	634.6	9
全 国 Japan	126,443,180		61,532,495		64,910,685		334.5	

*1 Density of population (per sq. km of total land area)

熊本県の男女別人口の推移



解 説

【概要】

平成30年の県内の調査人口は1,756,896人で、平成29年に比べ男性が3,366人減、女性が5,053人減で、合計では8,419人の減少となった。

男女別の割合は男性47.2%、女性52.8%となっており、女性の割合が大きかった。また、この構成比の推移は、S45年以降、大きな変化はみられない。

(グラフはS45～H27は国勢調査人口、H28～H30は推計人口を示す。)

○人口

国勢調査という人口は、調査時に調査の地域に常住している人の数をいい、5年ごとに公表される。推計人口は5年に1回の国勢調査人口を基準に、年々の異動人口を推計し、毎年公表される。

○人口密度

推計人口÷面積

注) 人口密度の算出に用いた面積は、全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)総面積値。

※都道府県にまたがる境界未定地域がある都道府県面積は、参考値を使用。

○常住している人

当該住居に3か月以上に渡って住んでいるか又は住むことになっている人。3か月以上に渡って住んでいる住居又は住むことになっている住居のない人は、調査時現在居た場所に「常住している人」と見なす。ただし、次の者についてはそれぞれ次に述べる場所に「常住している者」と見なす。

- 1 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校、第124条に規定する専修学校又は第134条第1項に規定する各種学校に在学している人で、通学のために寄宿舎、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している人は、その宿泊している施設
- 2 病院又は療養所に引き続き3か月以上入院し、又は入所している人はその病院又は療養所、それ以外の人は3か月以上入院の見込みの有無にかかわらず自宅
- 3 船舶(自衛隊の使用する船舶を除く)に乗り組んでいる人で陸上に生活の本拠を有する人はその住所、陸上に生活の本拠の無い人はその船舶
- 4 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部(基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部)の所在する場所
- 5 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている人のうち、死刑の確定した人及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

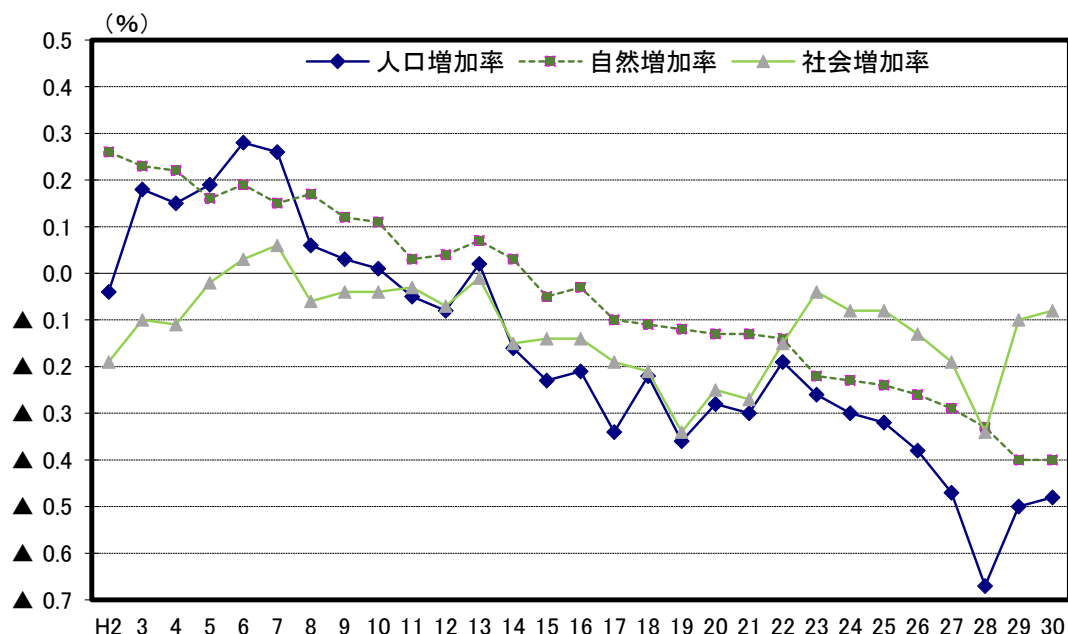
資 料 出 所	調 査 期 日	調 査 周 期
「人口推計年報」総務省統計局	平成30年10月1日	毎年

6 人口動態 Vital Statistics

都道府県 Prefecture			*1 人口増加率 (千人当たり)		*2 自然増加率 (千人当たり)		*3 社会増加率 (千人当たり)		*4 都道府県庁所在地 への人口集中度	
			Rate of population growth (per 1,000 population)		Rate of natural increase (per 1,000 pop.)		Rate of social increase (per 1,000 pop.)		*5	
			(千分率:‰)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	△ 6.5	29	△ 5.7	34	△ 0.7	21	37.2	14	
青森県	Aomori	△ 12.2	46	△ 7.8	45	△ 4.4	46	22.1	35	
岩手県	Iwate	△ 11.2	45	△ 7.7	43	△ 3.5	43	23.7	32	
宮城県	Miyagi	△ 3.3	11	△ 3.4	11	0.1	14	47.0	2	
秋田県	Akita	△ 14.7	47	△ 10.3	47	△ 4.4	46	31.4	21	
山形県	Yamagata	△ 10.4	42	△ 7.7	43	△ 2.7	38	23.0	34	
福島県	Fukushima	△ 9.9	39	△ 6.5	36	△ 3.4	42	15.5	43	
茨城県	Ibaraki	△ 5.2	20	△ 4.4	22	△ 0.8	23	9.4	46	
栃木県	Tochigi	△ 5.6	23	△ 4.2	17	△ 1.4	28	26.7	29	
群馬県	Gumma	△ 3.9	14	△ 4.8	25	0.9	9	17.1	41	
埼玉県	Saitama	2.8	3	△ 2.0	6	4.7	2	17.7	40	
千葉県	Chiba	1.4	6	△ 2.4	8	3.8	3	15.6	42	
東京都	Tokyo	7.2	1	△ 0.7	2	7.8	1	2.5	47	
神奈川県	Kanagawa	2.0	4	△ 1.5	5	3.5	4	40.8	8	
新潟県	Niigata	△ 9.2	38	△ 6.8	39	△ 2.4	36	35.7	17	
富山県	Toyama	△ 5.2	20	△ 5.8	35	0.6	10	39.7	10	
石川県	Ishikawa	△ 3.5	13	△ 3.7	14	0.2	12	40.7	9	
福井県	Fukui	△ 5.9	26	△ 4.6	24	△ 1.3	26	34.0	19	
山梨県	Yamanashi	△ 7.1	31	△ 5.0	26	△ 2.1	32	23.2	33	
長野県	Nagano	△ 6.0	27	△ 5.4	30	△ 0.6	20	18.0	39	
岐阜県	Gifu	△ 5.8	25	△ 4.3	20	△ 1.5	29	20.2	37	
静岡県	Shizuoka	△ 4.4	16	△ 4.3	20	△ 0.1	16	19.0	38	
愛知県	Aichi	1.6	5	△ 0.8	3	2.4	5	30.8	25	
三重県	Mie	△ 4.6	17	△ 4.4	22	△ 0.2	17	15.4	44	
滋賀県	Shiga	△ 0.1	8	△ 1.3	4	1.3	8	24.2	31	
京都府	Kyoto	△ 3.2	10	△ 3.4	11	0.2	12	56.7	1	
大阪府	Osaka	△ 1.2	9	△ 2.7	9	1.5	7	30.9	23	
兵庫県	Hyogo	△ 3.4	12	△ 3.2	10	△ 0.2	17	27.9	28	
奈良県	Nara	△ 6.3	28	△ 4.2	17	△ 2.1	32	26.5	30	
和歌山県	Wakayama	△ 10.8	44	△ 7.2	42	△ 3.5	43	38.3	11	
鳥取県	Tottori	△ 8.4	35	△ 5.3	29	△ 3.0	40	33.9	20	
島根県	Shimane	△ 7.1	31	△ 7.1	41	0.1	14	30.1	26	
岡山県	Okayama	△ 4.7	18	△ 3.9	15	△ 0.8	23	38.0	12	
広島県	Hiroshima	△ 4.1	15	△ 3.4	11	△ 0.7	21	42.6	5	
山口県	Yamaguchi	△ 9.0	36	△ 7.0	40	△ 2.0	31	14.3	45	
徳島県	Tokushima	△ 9.9	39	△ 6.7	38	△ 3.2	41	34.9	18	
香川県	Kagawa	△ 5.6	23	△ 5.2	28	△ 0.4	19	43.6	4	
愛媛県	Ehime	△ 9.0	36	△ 6.5	36	△ 2.5	37	37.8	13	
高知県	Kochi	△ 10.6	43	△ 7.9	46	△ 2.7	38	46.9	3	
福岡県	Fukuoka	0.1	7	△ 2.0	6	2.1	6	30.9	23	
佐賀県	Saga	△ 5.5	22	△ 4.2	17	△ 1.3	26	28.6	27	
長崎県	Nagasaki	△ 9.9	39	△ 5.6	32	△ 4.3	45	31.1	22	
熊本県	Kumamoto	△ 4.8	19	△ 4.0	16	△ 0.8	23	42.1	6	
大分県	Oita	△ 7.5	34	△ 5.4	30	△ 2.2	34	41.8	7	
宮崎県	Miyazaki	△ 7.4	33	△ 5.0	26	△ 2.3	35	36.9	16	
鹿児島県	Kagoshima	△ 7.0	30	△ 5.6	32	△ 1.5	29	37.0	15	
沖縄県	Okinawa	3.1	2	2.6	1	0.5	11	22.0	36	
全 国	Japan	△ 2.1		△ 3.4		1.3		26.7		

*5 Population concentration rate of capital cities

熊本県の人口増加率の推移



解 説

【概要】

毎年の人口推計年報で人口増加率の推移をみると、平成14年以降マイナスとなっており、自然増加率が平成15年以降マイナス、社会増加率は平成8年以降マイナスとなっている。

また、平成30年は人口増加率が▲0.48%、自然増加率が▲0.40%、社会増加率が▲0.08%となった。

県庁所在地である熊本市への人口集中率は4割を超え、全国平均(26.7%)を大きく上回った。

○人口増加率

人口増加数÷期首人口×1,000

○千分率 (‰ : パーミル)

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○自然増加率

自然増加数÷期首人口×1,000

○自然増加数

出生児数－死亡者数

○社会増加率

社会増加数÷期首人口×1,000

○社会増加数

入国者数－出国者数＋都道府県(市町村)間転入者数－都道府県(市町村)間転出者数

○期首人口

ここでは各年10月1日現在の人口を期首としている。

○都道府県庁所在地への人口集中率

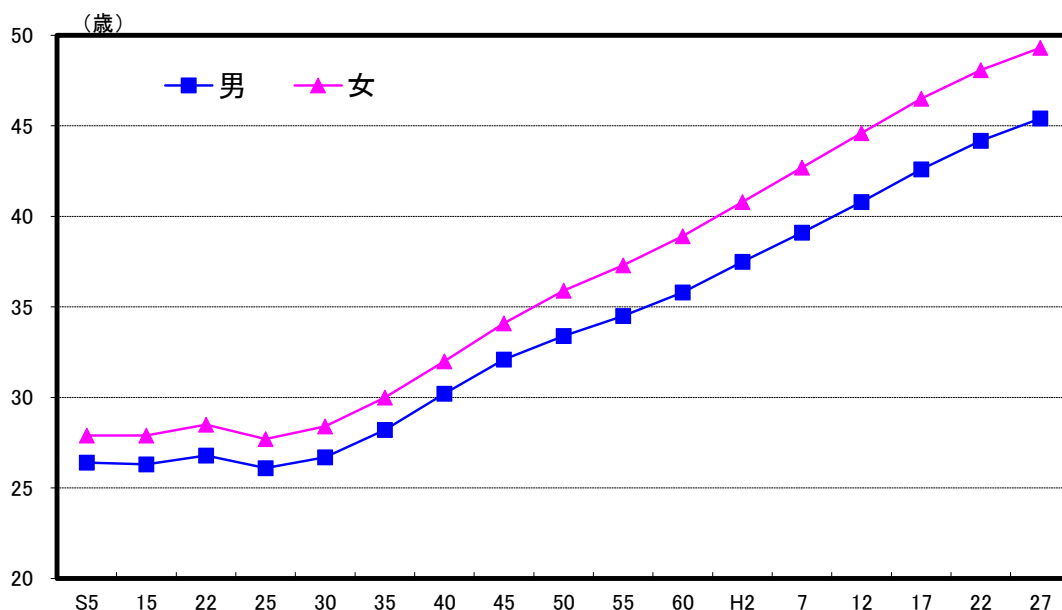
都道府県庁所在市人口(東京都では新宿区)÷都道府県人口×100

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「人口推計年報」 総務省統計局	平成29年10月～平成30年9月	毎年
*4「人口推計年報」総務省統計局 及び	平成30年10月1日	毎年
「各県庁所在地の推計人口(年報・月報)」 各県統計主管課	平成30年10月1日	(毎年・毎月)

7 年 齡 Age

都道府県 Prefecture			平均年齢 Average age						年齢中位数 Median Age	
			Average age		男 Male		女 Female		Median Age	
			(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		48.3	14	46.4	14	49.9	17	49.7	18
青森県	Aomori		49.0	7	46.8	8	51.0	5	51.4	5
岩手県	Iwate		49.0	8	46.9	6	50.9	7	51.3	6
宮城県	Miyagi		46.2	38	44.6	39	47.8	38	46.7	37
秋田県	Akita		51.3	1	48.9	1	53.4	1	54.8	1
山形県	Yamagata		49.1	4	47.1	5	51.0	6	51.5	4
福島県	Fukushima		48.2	16	46.4	13	50.0	16	50.3	13
茨城県	Ibaraki		46.7	33	45.2	30	48.1	34	47.4	31
栃木県	Tochigi		46.4	36	44.9	33	47.8	37	46.9	35
群馬県	Gumma		46.9	27	45.4	27	48.4	31	47.6	30
埼玉県	Saitama		45.4	42	44.3	41	46.4	42	45.5	42
千葉県	Chiba		46.0	39	44.8	34	47.1	40	46.2	39
東京都	Tokyo		44.7	44	43.4	44	46.0	44	44.0	46
神奈川県	Kanagawa		45.0	43	43.8	43	46.2	43	45.0	43
新潟県	Niigata		48.5	11	46.5	10	50.3	12	50.1	16
富山県	Toyama		48.4	12	46.3	15	50.3	11	49.4	19
石川県	Ishikawa		46.7	32	44.7	35	48.5	29	47.1	33
福井県	Fukui		47.4	24	45.5	24	49.1	24	48.4	24
山梨県	Yamanashi		47.6	22	45.9	22	49.2	23	48.8	23
長野県	Nagano		48.2	17	46.4	12	49.8	19	49.3	20
岐阜県	Gifu		46.9	30	45.3	28	48.3	32	47.7	28
静岡県	Shizuoka		47.0	26	45.4	25	48.5	28	47.8	27
愛知県	Aichi		44.3	46	43.1	45	45.6	46	44.2	45
三重県	Mie		46.9	28	45.3	29	48.5	30	47.6	29
滋賀県	Shiga		44.5	45	43.1	46	45.9	45	44.4	44
京都府	Kyoto		46.3	37	44.6	38	47.8	36	46.4	38
大阪府	Osaka		45.8	40	44.4	40	47.1	41	45.8	41
兵庫県	Hyogo		46.5	35	44.9	32	47.9	35	47.0	34
奈良県	Nara		47.2	25	45.7	23	48.5	27	48.3	25
和歌山県	Wakayama		48.7	9	46.7	9	50.4	10	50.6	10
鳥取県	Tottori		48.2	18	45.9	20	50.2	14	49.9	17
島根県	Shimane		49.5	3	47.1	3	51.6	3	52.0	3
岡山県	Okayama		46.9	29	45.1	31	48.6	26	47.3	32
広島県	Hiroshima		46.5	34	44.7	37	48.1	33	46.8	36
山口県	Yamaguchi		49.0	5	46.8	7	51.1	4	51.1	8
徳島県	Tokushima		49.0	6	47.1	4	50.8	8	51.1	7
香川県	Kagawa		48.0	20	46.1	18	49.7	20	49.0	22
愛媛県	Ehime		48.6	10	46.5	11	50.5	9	50.5	12
高知県	Kochi		49.8	2	47.6	2	51.9	2	52.3	2
福岡県	Fukuoka		45.7	41	43.9	42	47.4	39	46.0	40
佐賀県	Saga		46.8	31	44.7	36	48.7	25	48.2	26
長崎県	Nagasaki		48.2	15	46.1	19	50.2	15	50.6	11
熊本県	Kumamoto		47.5	23	45.4	26	49.3	22	49.0	21
大分県	Oita		48.3	13	46.2	16	50.2	13	50.2	15
宮崎県	Miyazaki		47.9	21	45.9	21	49.6	21	50.2	14
鹿児島県	Kagoshima		48.1	19	46.2	17	49.9	18	50.6	9
沖縄県	Okinawa		42.1	47	40.9	47	43.2	47	42.0	47
全国	Japan		46.4		44.8		47.9		46.7	

熊本県の平均年齢の推移



解 説

【概要】

平成27年国勢調査による県民の平均年齢は47.5歳で、平成22年調査時よりも1.3歳高くなった。男女別では、男性が45.4歳、女性が49.3歳となっており、過去からの推移をみると、昭和25年頃までは横ばいとなっているが、その後は上昇の一途を辿っている。

なお、人口性比（女性100人に対する男性の数）は89.0。全国の人口性比94.8を5.8ポイント下回った。

人口性比を年齢階級別にみると、熊本県では20歳以上の全ての年齢階級で女性が男性を上回っており、人口性比は100を下回った。

○平均年齢

$$\frac{\text{年齢(各歳)} \times \text{各歳別人口}}{\text{各歳別人口の合計}} + 0.5$$

○年齢中位数

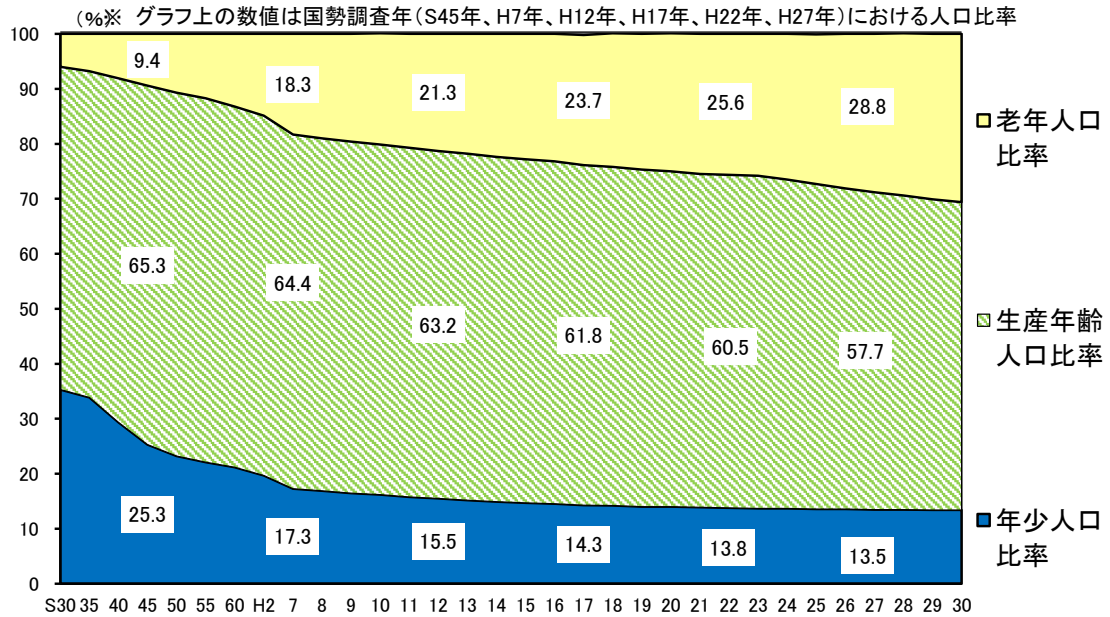
人口総数を年齢順に並べたとき、ちょうど「真ん中」にくる人の年齢。

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年

8 人口比率 Ratio of Population

都道府県 Prefecture			年少人口比率		生産年齢人口比率		老年人口比率		老年人口	
			Ratio of population under 15 years old		Ratio of population 15-64 years old		Ratio of population 65 years old and over		Population 65 years old and over	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(千人) (1000 persons)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		10.9	45	57.7	21	31.3	20	1,656	7
青森県	Aomori		10.8	46	56.6	27	32.6	8	412	29
岩手県	Iwate		11.3	41	56.2	31	32.5	10	403	30
宮城県	Miyagi		11.9	32	60.3	8	27.8	38	643	16
秋田県	Akita		10.0	47	53.6	47	36.4	1	357	34
山形県	Yamagata		11.6	37	55.5	38	32.9	6	358	33
福島県	Fukushima		11.6	37	57.5	22	30.9	21	576	18
茨城県	Ibaraki		12.1	25	58.9	13	28.9	34	833	11
栃木県	Tochigi		12.3	20	59.6	10	28.0	37	546	21
群馬県	Gumma		12.1	25	58.5	15	29.4	30	574	19
埼玉県	Saitama		12.2	24	61.5	4	26.4	42	1,934	4
千葉県	Chiba		12.0	28	60.5	7	27.5	40	1,721	6
東京都	Tokyo		11.2	43	65.7	1	23.1	46	3,189	1
神奈川県	Kanagawa		12.1	25	62.8	2	25.1	44	2,305	3
新潟県	Niigata		11.6	37	56.5	29	31.9	14	716	14
富山県	Toyama		11.6	37	56.4	30	32.0	12	336	36
石川県	Ishikawa		12.5	15	58.3	16	29.2	32	334	37
福井県	Fukui		12.8	10	57.0	26	30.2	25	234	45
山梨県	Yamanashi		11.9	32	57.8	20	30.3	24	248	41
長野県	Nagano		12.4	18	56.1	32	31.5	17	651	15
岐阜県	Gifu		12.7	11	57.5	22	29.8	27	595	17
静岡県	Shizuoka		12.5	15	58.0	19	29.5	29	1,081	10
愛知県	Aichi		13.3	6	61.8	3	24.9	45	1,875	5
三重県	Mie		12.4	18	58.2	17	29.4	30	527	23
滋賀県	Shiga		14.0	2	60.3	8	25.7	43	363	32
京都府	Kyoto		11.7	35	59.4	11	28.9	34	749	13
大阪府	Osaka		12.0	28	60.6	6	27.5	40	2,420	2
兵庫県	Hyogo		12.5	15	58.8	14	28.8	36	1,577	8
奈良県	Nara		12.0	28	57.2	25	30.9	21	413	28
和歌山県	Wakayama		11.7	35	55.6	37	32.7	7	306	39
鳥取県	Tottori		12.6	13	55.8	35	31.6	16	177	47
島根県	Shimane		12.3	20	53.7	46	34.0	3	231	46
岡山県	Okayama		12.6	13	57.3	24	30.1	26	571	20
広島県	Hiroshima		12.9	9	58.1	18	29.0	33	817	12
山口県	Yamaguchi		11.8	34	54.3	44	33.9	4	465	25
徳島県	Tokushima		11.3	41	55.7	36	33.1	5	243	44
香川県	Kagawa		12.3	20	56.1	32	31.5	17	303	40
愛媛県	Ehime		12.0	28	55.4	39	32.6	8	441	26
高知県	Kochi		11.2	43	54.1	45	34.8	2	245	42
福岡県	Fukuoka		13.2	8	59.2	12	27.6	39	1,408	9
佐賀県	Saga		13.6	3	56.6	27	29.7	28	244	43
長崎県	Nagasaki		12.7	11	55.3	40	32.0	12	429	27
熊本県	Kumamoto		13.4	4	56.0	34	30.6	23	537	22
大分県	Oita		12.3	20	55.2	42	32.4	11	371	31
宮崎県	Miyazaki		13.4	4	54.9	43	31.7	15	342	35
鹿児島県	Kagoshima		13.3	6	55.3	40	31.4	19	506	24
沖縄県	Okinawa		17.0	1	61.4	5	21.6	47	313	38
全国	Japan		12.2		59.7		28.1		35,578	

熊本県の年齢3区分別人口比率の推移



解 説

【概要】

平成30年の県内の年齢3区分別人口比率をみると、年少人口13.4%（前年13.4%）、生産年齢人口56.0%（前年56.5%）、老年人口30.6%（前年30.1%）となっており、生産年齢人口は、全体の約6割を占めた。

昭和30年以降の推移をみると、昭和50年代を境に生産年齢人口が減少し始め、また、年少人口は平成年代初期に2割を割り込み、それ以降も減少が続いている。

一方で、65歳以上の老年人口比率の推移をみると、昭和30年に6.0%だったものが、平成12年には21.3%と2割を突破し、平成30年には30.6%（全国28.1%）と全国平均よりも早く高齢化の進行が続いている。

○年少人口

0歳から14歳までの人口

○年少人口比率

$\text{年少人口} \div \text{総人口} \times 100$

○生産年齢人口

15歳から64歳までの人口

○生産年齢人口比率

$\text{生産年齢人口} \div \text{総人口} \times 100$

○老年人口

65歳以上の人口

○老年人口比率

$\text{老年人口} \div \text{総人口} \times 100$

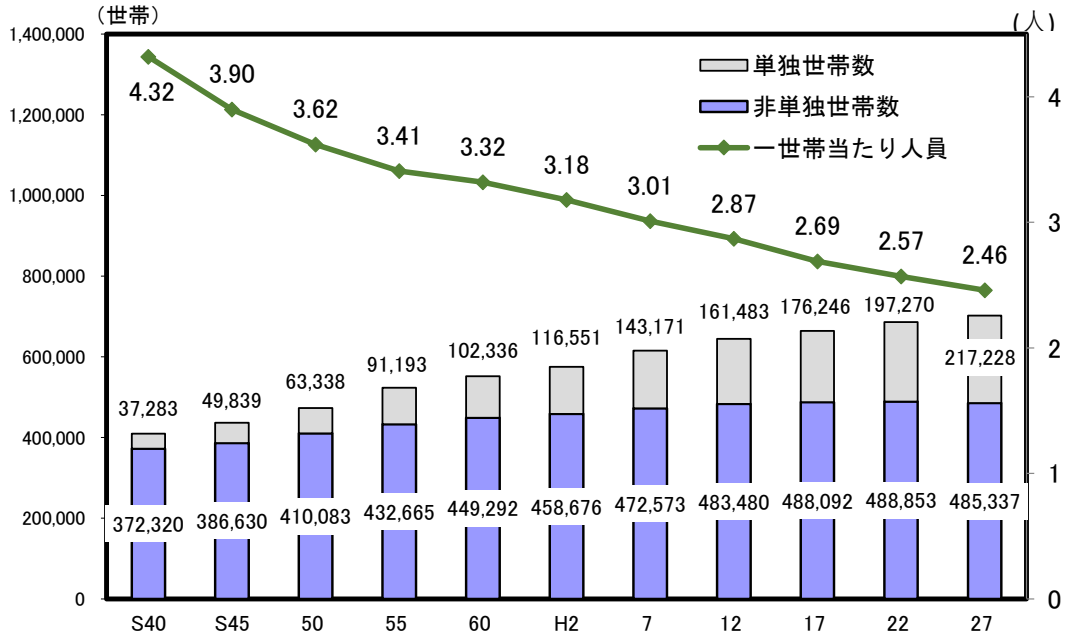
資料出所	調査期日	調査周期
「人口推計年報」総務省統計局	平成30年10月1日	毎年

9 世 帯 Households

都道府県 Prefecture	一般世帯数		一般世帯の平均人員		単独世帯割合		65歳以上の高齢親族のいる世帯割合	
	Private households		*1		Ratio of one-person households		Ratio of household with 65 years old and over	
	(世帯) (households)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	2,438,206	7	2.13	46	37.3	5	41.0	36
青森県 Aomori	509,241	31	2.48	20	30.1	29	49.7	8
岩手県 Iwate	489,383	32	2.54	15	30.4	27	50.1	6
宮城県 Miyagi	942,569	14	2.43	25	34.4	10	40.4	38
秋田県 Akita	387,392	40	2.55	10	27.9	39	55.8	1
山形県 Yamagata	392,288	37	2.78	1	25.5	47	54.7	2
福島県 Fukushima	730,013	21	2.56	9	30.6	25	47.9	15
茨城県 Ibaraki	1,122,443	13	2.55	12	28.4	38	44.0	30
栃木県 Tochigi	761,863	19	2.54	13	28.8	34	43.3	32
群馬県 Gumma	772,014	17	2.50	19	28.6	35	44.5	26
埼玉県 Saitama	2,967,928	5	2.41	27	30.5	26	39.1	42
千葉県 Chiba	2,604,839	6	2.35	34	32.4	16	39.5	40
東京都 Tokyo	6,690,934	1	1.99	47	47.3	1	30.9	47
神奈川県 Kanagawa	3,965,190	2	2.26	40	35.5	8	35.6	45
新潟県 Niigata	846,485	15	2.65	5	27.6	41	50.8	5
富山県 Toyama	390,313	39	2.66	4	26.1	44	51.5	4
石川県 Ishikawa	452,355	35	2.48	21	31.5	23	43.9	31
福井県 Fukui	278,990	45	2.75	2	26.4	43	50.1	7
山梨県 Yamanashi	330,375	41	2.47	23	29.5	30	46.1	20
長野県 Nagano	805,279	16	2.55	11	27.9	40	49.1	11
岐阜県 Gifu	751,726	20	2.65	6	25.8	45	48.1	12
静岡県 Shizuoka	1,427,449	10	2.54	14	28.5	36	45.8	21
愛知県 Aichi	3,059,956	4	2.41	28	33.5	12	37.3	44
三重県 Mie	718,934	23	2.47	22	29.4	32	44.4	28
滋賀県 Shiga	536,706	29	2.59	7	28.5	37	40.4	37
京都府 Kyoto	1,151,422	12	2.22	42	38.2	2	40.1	39
大阪府 Osaka	3,918,441	3	2.22	43	37.5	3	39.1	41
兵庫県 Hyogo	2,312,284	8	2.35	33	32.7	15	42.2	34
奈良県 Nara	529,258	30	2.52	17	25.7	46	46.7	18
和歌山県 Wakayama	391,465	38	2.40	29	29.4	33	49.5	9
鳥取県 Tottori	216,244	47	2.57	8	29.5	31	49.2	10
島根県 Shimane	264,080	46	2.53	16	30.2	28	52.1	3
岡山県 Okayama	771,242	18	2.43	26	32.2	18	44.0	29
広島県 Hiroshima	1,209,288	11	2.29	37	34.5	9	41.1	35
山口県 Yamaguchi	597,426	25	2.27	39	33.3	13	47.7	16
徳島県 Tokushima	304,911	43	2.39	30	32.2	19	47.5	17
香川県 Kagawa	397,602	36	2.39	31	31.6	22	45.4	25
愛媛県 Ehime	590,629	26	2.28	38	33.6	11	45.5	24
高知県 Kochi	318,086	42	2.20	44	36.4	6	48.1	13
福岡県 Fukuoka	2,196,617	9	2.26	41	37.4	4	38.6	43
佐賀県 Saga	301,009	44	2.67	3	26.9	42	48.0	14
長崎県 Nagasaki	558,380	28	2.37	32	31.9	21	46.3	19
熊本県 Kumamoto	702,565	24	2.46	24	30.9	24	45.7	22
大分県 Oita	485,001	33	2.32	35	33.2	14	45.6	23
宮崎県 Miyazaki	461,389	34	2.31	36	32.1	20	44.4	27
鹿児島県 Kagoshima	722,372	22	2.20	45	35.7	7	43.1	33
沖縄県 Okinawa	559,215	27	2.50	18	32.4	17	32.8	46
全 国 Japan	53,331,797		2.33		34.5		40.7	

*1 Average number of household members per household

熊本県の単独世帯数、非単独世帯数、世帯平均人員の推移



解 説

【概要】

平成27年の県内の一般世帯数は702,565世帯で、平成22年に比べ16,442世帯の増加となった。市部・郡部別では、市部が576,750世帯で前回から2.5%の増加、郡部が125,815世帯で1.8%の増加となった。なお、一世帯当たりの人員は2.46人で、前回の2.57人から0.11人少なくなっており、世帯規模の縮小傾向は昭和30年代以降続いている。

一般世帯の家族類型別割合をみると、単独世帯が30.9%、夫婦のみの世帯が20.5%、夫婦と子どもから成る世帯が25.8%であり、全国平均に比べ、単独世帯（全国平均34.5%）、夫婦と子どもから成る世帯（同26.8%）の割合が下回った。

○世帯数

一般世帯と施設等の世帯を合わせた総世帯。

○一般世帯

- (1) 住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者。ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住み込み雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含めた。
- (2) 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者。
- (3) 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者。

○単独世帯

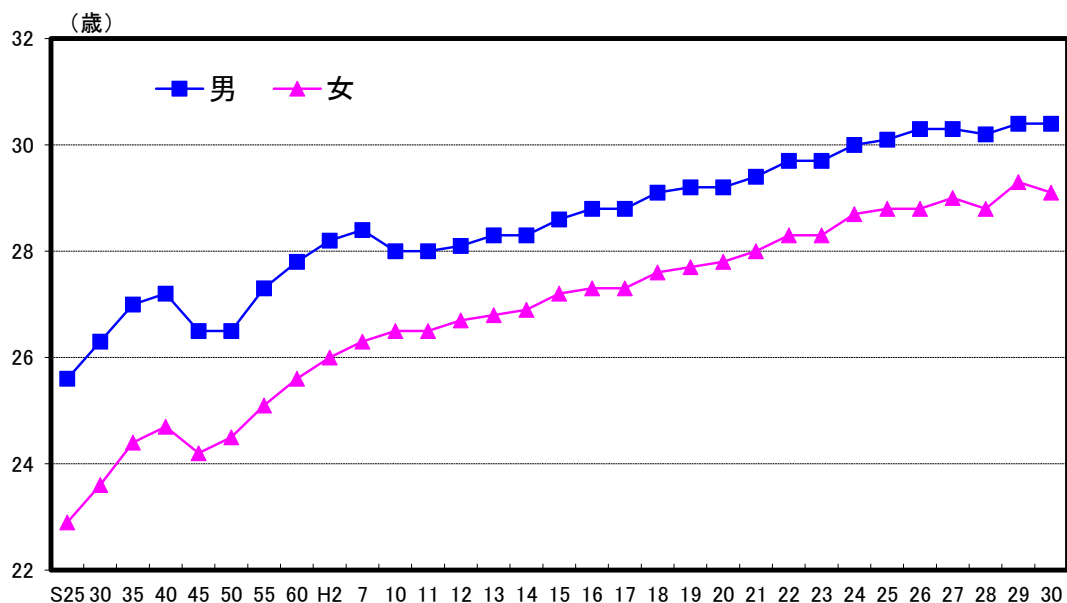
世帯人員が1人の世帯。

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年

10 結婚・離婚 Marriages and Divorces

都道府県 Prefecture	婚姻率 (人口千人当たり) Marriage rate (per 1,000 population)		平均初婚年齢(男) Average age of first marriage (men)		平均初婚年齢(女) Average age of first marriage (female)		離婚率 (人口千人当たり) Divorce Rate (per 1,000 pop.)	
	(千分率:‰)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	4.36	19	30.8	21	29.5	6	1.90	3
青森県 Aomori	3.77	44	30.8	21	29.0	32	1.61	27
岩手県 Iwate	3.60	46	31.0	10	29.1	24	1.49	38
宮城県 Miyagi	4.50	13	30.9	16	29.4	8	1.59	32
秋田県 Akita	3.12	47	31.1	7	29.3	13	1.27	46
山形県 Yamagata	3.73	45	30.8	21	29.2	19	1.37	42
福島県 Fukushima	4.15	32	30.6	31	28.8	40	1.67	17
茨城県 Ibaraki	4.36	20	31.1	7	29.1	24	1.68	14
栃木県 Tochigi	4.26	25	31.0	10	29.3	13	1.61	26
群馬県 Gumma	4.25	27	30.9	16	29.1	24	1.56	34
埼玉県 Saitama	4.56	9	31.5	3	29.6	4	1.63	25
千葉県 Chiba	4.59	8	31.4	5	29.6	4	1.67	16
東京都 Tokyo	6.20	1	32.3	1	30.4	1	1.70	13
神奈川県 Kanagawa	5.01	5	31.8	2	29.9	3	1.66	19
新潟県 Niigata	3.86	42	30.9	16	29.2	19	1.26	47
富山県 Toyama	4.09	33	31.0	10	29.3	13	1.28	45
石川県 Ishikawa	4.39	17	30.5	33	29.2	19	1.30	44
福井県 Fukui	4.30	24	30.5	33	28.9	35	1.42	41
山梨県 Yamanashi	4.31	22	31.1	7	29.3	13	1.60	30
長野県 Nagano	4.30	23	31.3	6	29.4	8	1.50	37
岐阜県 Gifu	4.05	36	30.9	16	28.9	35	1.47	40
静岡県 Shizuoka	4.40	16	31.0	10	29.1	24	1.65	21
愛知県 Aichi	5.34	3	30.9	16	28.9	35	1.73	8
三重県 Mie	4.25	28	30.7	29	28.8	40	1.67	15
滋賀県 Shiga	4.65	7	30.8	21	29.2	19	1.48	39
京都府 Kyoto	4.53	12	31.5	3	30.0	2	1.59	31
大阪府 Osaka	5.14	4	31.0	10	29.5	6	1.88	5
兵庫県 Hyogo	4.55	10	30.8	21	29.4	8	1.66	18
奈良県 Nara	3.94	41	31.0	10	29.4	8	1.54	35
和歌山県 Wakayama	4.07	34	30.3	39	28.9	35	1.81	6
鳥取県 Tottori	4.19	31	30.8	21	29.2	19	1.64	23
島根県 Shimane	3.98	38	30.6	31	29.1	24	1.34	43
岡山県 Okayama	4.49	14	30.1	45	28.7	46	1.64	24
広島県 Hiroshima	4.54	11	30.3	39	29.0	32	1.65	22
山口県 Yamaguchi	3.95	40	30.2	42	28.8	40	1.60	29
徳島県 Tokushima	3.98	39	30.7	29	29.3	13	1.61	28
香川県 Kagawa	4.45	15	30.5	33	28.8	40	1.72	9
愛媛県 Ehime	4.04	37	30.2	42	28.8	40	1.66	20
高知県 Kochi	3.79	43	30.8	21	29.4	8	1.75	7
福岡県 Fukuoka	5.01	6	30.8	21	29.3	13	1.91	2
佐賀県 Saga	4.24	30	30.2	42	28.9	35	1.57	33
長崎県 Nagasaki	4.05	35	30.3	39	29.1	24	1.54	36
熊本県 Kumamoto	4.38	18	30.4	36	29.1	24	1.70	12
大分県 Oita	4.24	29	30.4	36	29.0	32	1.71	11
宮崎県 Miyazaki	4.32	21	29.7	47	28.7	46	1.89	4
鹿児島県 Kagoshima	4.26	26	30.4	36	29.1	24	1.71	10
沖縄県 Okinawa	5.51	2	30.0	46	28.8	40	2.53	1
全 国 Japan	4.72		31.1		29.4		1.68	

熊本県における平均初婚年齢の推移



解 説

【概要】

平成30年の県内婚姻件数は7,643件で、前年に比べ240件減少した。千人当たりの婚姻率は4.38件で全国（4.72件）に比べて低かった。

また、平成30年の県内平均初婚年齢は、男性30.4歳、女性29.1歳となっており、前年度と比較しほとんど変化がなかった。

一方、平成30年の県内離婚件数は、2,972件で、前年に比べて113件増加した。千人当たりの離婚率は1.70件で全国平均の1.68件を上回った。

全国的にみると、大都市圏や沖縄県が婚姻率、離婚率ともに高水準となった。

○平均初婚年齢

初婚者が結婚式を挙げたとき又は同居を始めたときのうち早い方の年齢で、これが高くなると晩婚の傾向にある。ただし、昭和25年～40年は結婚式を挙げたときの年齢。

○婚姻件数、離婚件数

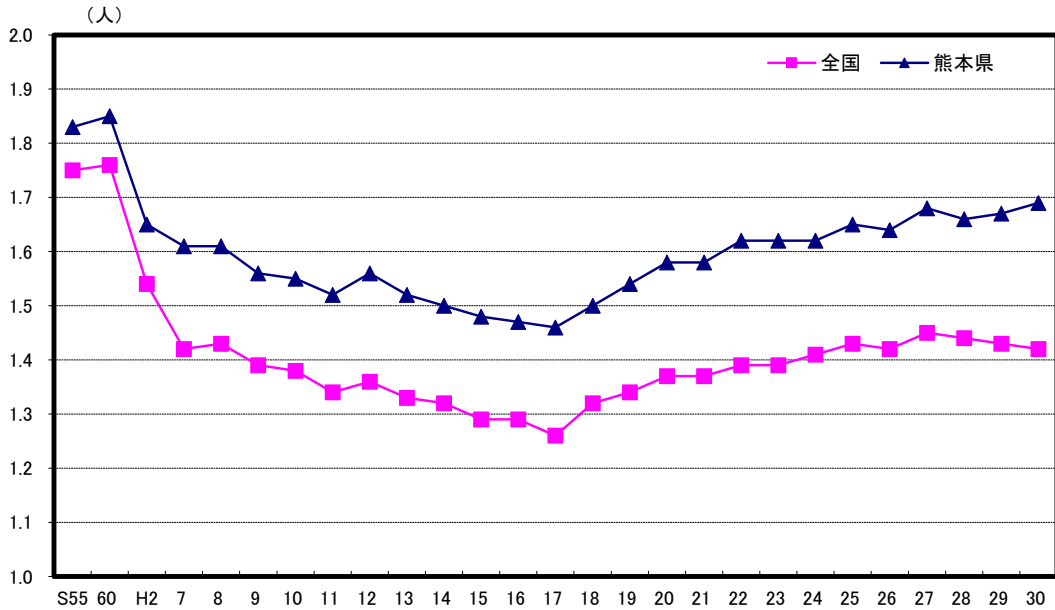
人口動態調査により毎月取りまとめている、日本において発生した日本人に関する届出月の婚姻件数及び離婚件数。

資料出所	調査期日	調査周期
「人口動態調査」 厚生労働省	平成30年	毎年

11 出 産 Childbirth

都道府県 Prefecture	出生数 Live births		出生率 (人口千人当たり) Live birth rate (per 1,000 pop.)		合計特殊出生率 Total fertility rate		死産率 (出産数千当たり) Fetal death rate (per 1,000 births)	
	(人) (persons)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	32,642	9	6.2	44	1.27	46	26.3	1
青森県 Aomori	7,803	34	6.2	44	1.43	35	23.9	4
岩手県 Iwate	7,615	35	6.2	44	1.41	36	22.1	11
宮城県 Miyagi	16,211	14	7.1	23	1.30	44	20.4	28
秋田県 Akita	5,040	43	5.2	47	1.33	42	22.3	9
山形県 Yamagata	6,973	36	6.4	43	1.48	28	20.8	25
福島県 Fukushima	12,495	25	6.8	33	1.53	20	20.8	25
茨城県 Ibaraki	19,368	12	6.8	33	1.44	32	21.2	20
栃木県 Tochigi	13,495	21	7.0	27	1.44	32	20.8	25
群馬県 Gumma	12,922	23	6.8	33	1.47	31	21.8	14
埼玉県 Saitama	51,241	5	7.1	23	1.34	40	21.6	16
千葉県 Chiba	43,404	6	7.1	23	1.34	40	21.5	17
東京都 Tokyo	107,150	1	8.0	7	1.20	47	20.1	31
神奈川県 Kanagawa	66,564	2	7.4	16	1.33	42	20.9	24
新潟県 Niigata	14,509	16	6.5	40	1.41	36	20.0	32
富山県 Toyama	6,846	38	6.6	38	1.52	23	20.0	32
石川県 Ishikawa	8,359	32	7.4	16	1.54	16	16.6	47
福井県 Fukui	5,826	41	7.6	12	1.67	7	21.5	17
山梨県 Yamanashi	5,556	42	6.9	32	1.53	20	25.4	2
長野県 Nagano	14,184	19	7.0	27	1.57	12	17.5	46
岐阜県 Gifu	13,720	20	7.0	27	1.52	23	19.4	39
静岡県 Shizuoka	25,192	10	7.0	27	1.50	26	18.3	43
愛知県 Aichi	61,230	4	8.4	2	1.54	16	18.7	42
三重県 Mie	12,582	24	7.2	20	1.54	16	19.6	36
滋賀県 Shiga	11,350	26	8.2	4	1.55	13	17.9	44
京都府 Kyoto	17,909	13	7.1	23	1.29	45	19.8	35
大阪府 Osaka	65,446	3	7.6	12	1.35	39	21.1	21
兵庫県 Hyogo	39,713	8	7.4	16	1.44	32	21.0	22
奈良県 Nara	8,947	30	6.7	37	1.37	38	19.6	36
和歌山県 Wakayama	6,070	40	6.5	40	1.48	28	20.2	30
鳥取県 Tottori	4,190	47	7.5	15	1.61	9	21.0	22
島根県 Shimane	4,887	45	7.3	19	1.74	2	19.9	34
岡山県 Okayama	14,485	17	7.7	10	1.53	20	19.5	38
広島県 Hiroshima	21,363	11	7.7	10	1.55	13	20.4	28
山口県 Yamaguchi	8,987	29	6.6	38	1.54	16	19.2	40
徳島県 Tokushima	4,998	44	6.8	33	1.52	23	17.9	44
香川県 Kagawa	6,899	37	7.2	20	1.61	9	18.9	41
愛媛県 Ehime	9,330	28	7.0	27	1.55	13	22.1	11
高知県 Kochi	4,559	46	6.5	40	1.48	28	22.5	8
福岡県 Fukuoka	42,008	7	8.3	3	1.49	27	22.2	10
佐賀県 Saga	6,535	39	8.0	7	1.64	8	21.3	19
長崎県 Nagasaki	10,135	27	7.6	12	1.68	6	21.9	13
熊本県 Kumamoto	14,301	18	8.2	4	1.69	5	23.6	7
大分県 Oita	8,200	33	7.2	20	1.59	11	23.8	5
宮崎県 Miyazaki	8,434	31	7.9	9	1.72	3	24.4	3
鹿児島県 Kagoshima	12,956	22	8.1	6	1.70	4	21.8	14
沖縄県 Okinawa	15,732	15	11.0	1	1.89	1	23.7	6
全 国 Japan	918,400		7.4		1.42		20.9	

合計特殊出生率の推移



解 説

【概要】

平成30年の県内出生数は14,301人で、前年より356人の減少となった。出生率の推移をみると、平成17年に8.5‰まで減少した後、平成20年に9.1‰まで増加したが、平成21年以降、再び減少傾向となり、平成30年は過去最低の8.2‰となった。

また、合計特殊出生率も年々低下傾向を辿り、昭和60年の1.85人から、平成17年には1.46人となったが、平成18年から増加に転じ、平成30年は1.69人で全国5位となった。

○出生数

1月から12月までの1年間に届け出のあった出生数。全国計には外国での出生数を含むため、都道府県計と全国計は一致しない。

○出生率

人口千人当たりの出生数。

○千分率 (‰ : パーミル)

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○合計特殊出生率

その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

○死産数

妊娠満12週以後の死児の出産をいい、死児とは出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認められないものをいう。

○死産率

死産数 ÷ 出産数 × 1,000

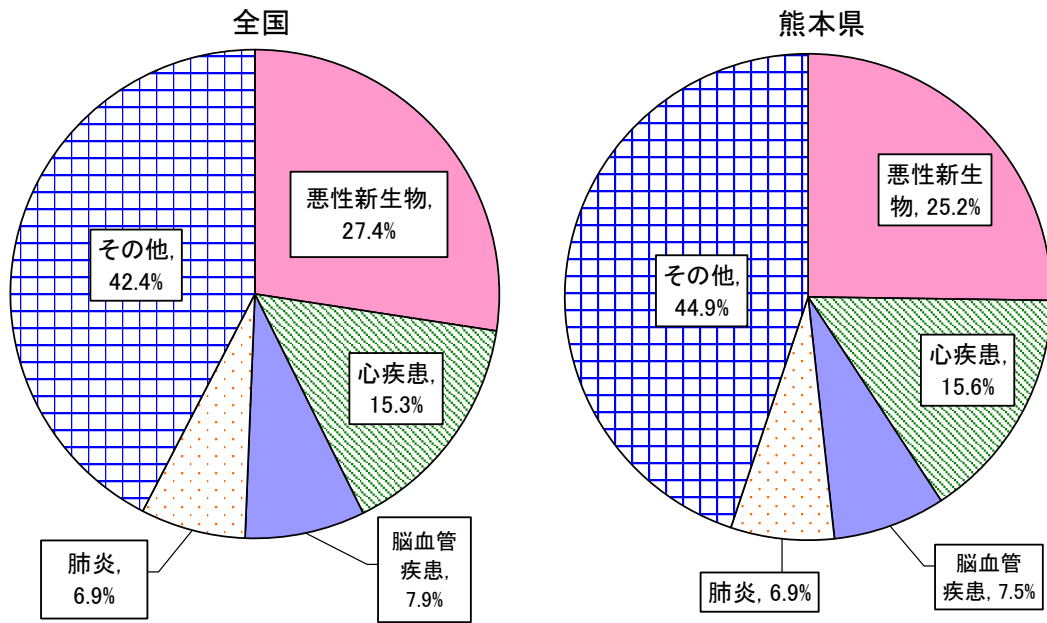
資料 出 所	調 査 期 日	調 査 周 期
「人口動態調査」 厚生労働省	平成30年	毎年

12 死亡 Deaths

都道府県 Prefecture	死亡率 (人口千人当たり) Death rate (per 1,000 pop.)		死亡率(人口十万人当たり) Death rate (per 100,000 pop.)					
	(千分率:‰)	順位 Rank	悪性新生物 Malignant neoplasms		心疾患 (高血圧性を除く) *1 Heart diseases (excluding hypertensive heart diseases)		脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	
			順位 Rank	順位 Rank	順位 Rank	順位 Rank	順位 Rank	順位 Rank
北海道 Hokkaido	12.2	24	370.1	4	184.3	26	91.1	32
青森県 Aomori	14.3	4	393.2	2	213.4	12	132.4	4
岩手県 Iwate	14.1	5	360.3	8	237.3	5	161.2	1
宮城県 Miyagi	10.7	36	288.6	40	168.4	37	105.7	18
秋田県 Akita	15.8	1	424.0	1	213.8	11	157.7	2
山形県 Yamagata	14.1	5	360.6	6	215.0	9	137.2	3
福島県 Fukushima	13.4	13	338.4	13	218.9	6	121.3	9
茨城県 Ibaraki	11.6	31	317.6	22	175.7	32	103.6	23
栃木県 Tochigi	11.4	32	301.7	35	184.9	25	110.3	14
群馬県 Gumma	12.1	25	320.3	21	182.6	27	104.2	21
埼玉県 Saitama	9.4	43	271.4	42	150.6	42	68.4	44
千葉県 Chiba	9.7	41	276.6	41	152.1	41	74.9	40
東京都 Tokyo	8.9	46	255.8	46	136.5	43	65.4	47
神奈川県 Kanagawa	9.2	45	267.2	43	136.3	44	67.3	45
新潟県 Niigata	13.5	12	351.5	11	193.2	20	131.8	5
富山県 Toyama	12.6	19	332.4	18	178.6	31	111.6	13
石川県 Ishikawa	11.3	33	312.4	26	180.4	29	100.4	25
福井県 Fukui	12.1	25	313.1	25	197.0	16	99.7	26
山梨県 Yamanashi	12.3	22	307.2	29	172.9	34	106.6	17
長野県 Nagano	12.5	20	310.6	27	195.3	17	118.4	10
岐阜県 Gifu	11.8	29	313.5	24	179.5	30	91.0	33
静岡県 Shizuoka	11.7	30	302.5	34	166.9	38	104.3	20
愛知県 Aichi	9.4	43	266.2	44	118.9	46	69.7	42
三重県 Mie	11.9	27	293.0	39	185.8	24	93.8	28
滋賀県 Shiga	9.5	42	263.0	45	157.1	40	69.2	43
京都府 Kyoto	10.5	39	303.7	32	175.0	33	80.1	37
大阪府 Osaka	10.4	40	298.6	38	169.1	35	65.6	46
兵庫県 Hyogo	10.7	36	299.7	37	162.6	39	83.0	36
奈良県 Nara	11.0	35	304.1	31	199.5	15	76.5	39
和歌山県 Wakayama	14.1	5	357.3	10	242.2	3	89.9	34
鳥取県 Tottori	13.1	15	332.9	17	186.5	23	127.3	6
島根県 Shimane	14.5	3	360.2	9	206.9	14	126.2	7
岡山県 Okayama	11.9	27	302.6	33	193.0	21	93.7	29
広島県 Hiroshima	11.3	33	300.6	36	181.5	28	86.7	35
山口県 Yamaguchi	13.9	8	360.6	6	239.9	4	108.0	15
徳島県 Tokushima	13.7	10	335.3	15	194.3	19	101.6	24
香川県 Kagawa	12.8	17	317.5	23	214.2	10	95.9	27
愛媛県 Ehime	13.6	11	336.4	14	247.9	1	107.5	16
高知県 Kochi	14.6	2	364.0	5	245.0	2	117.4	11
福岡県 Fukuoka	10.6	38	306.6	30	127.1	45	77.9	38
佐賀県 Saga	12.4	21	340.3	12	168.6	36	105.2	19
長崎県 Nagasaki	13.3	14	370.6	3	209.2	13	93.1	30
熊本県 Kumamoto	12.3	22	309.4	28	191.0	22	91.7	31
大分県 Oita	12.8	17	323.6	20	194.7	18	103.9	22
宮崎県 Miyazaki	13.0	16	333.5	16	218.0	7	117.0	12
鹿児島県 Kagoshima	13.8	9	330.5	19	215.3	8	122.9	8
沖縄県 Okinawa	8.5	47	216.1	47	118.9	46	70.9	41
全 国 Japan	11.0		300.7		167.6		87.1	

*1 Heart diseases(excluding hypertensive heart diseases)

死因別死亡者数構成比（平成30年）



解 説

【概要】

平成30年の県内死亡者は21,380人であった。死因別に内訳をみると、もっとも多いのが悪性新生物の5,393人、次いで心疾患の3,329人、脳血管疾患の1,598人、肺炎の1,470人と続いております。以上4つの死因で全体の55.1%を占めた。

○死亡者数

1月から12月の1年間に届けられた死亡者数。

○悪性新生物

一般にガンと呼ばれている病気のこと。

○心疾患

心不全、急性心筋梗塞、高血圧性心疾患などをいうが、ここでは高血圧性心疾患は含めていない。

○脳血管疾患

脳出血、脳梗塞などが含まれる。

資料出所	調査期日	調査周期
「人口動態調査」 厚生労働省	平成30年	毎年

13 寿命 Life Span

*1

*2

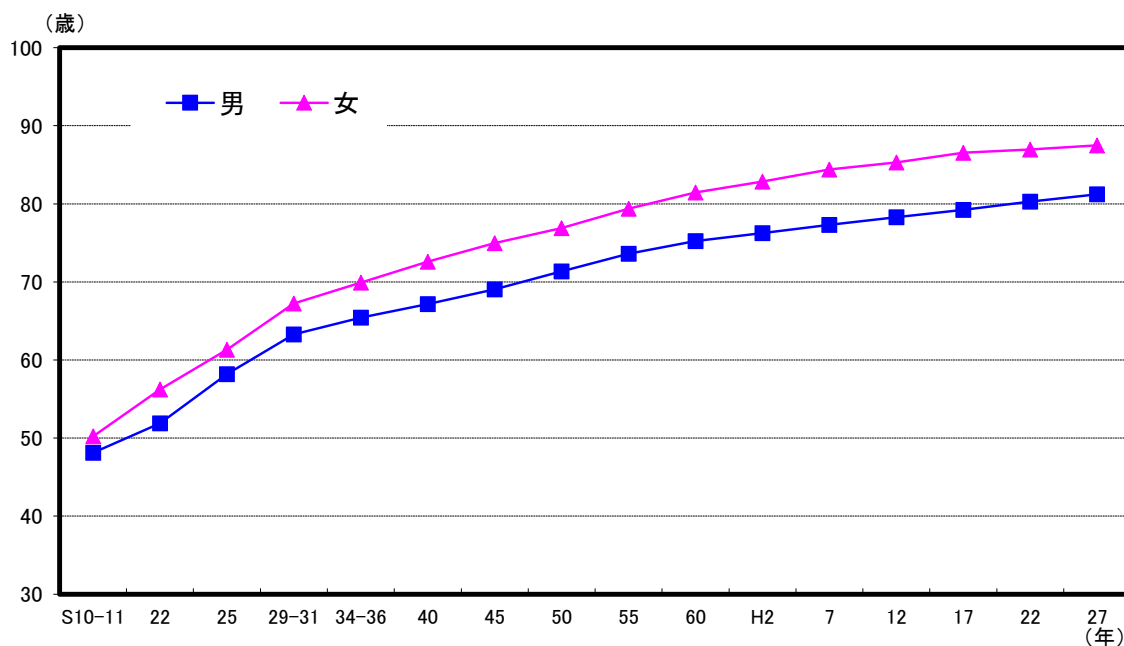
*3

*4

都道府県 Prefecture	平均寿命 Life expectancy				百歳以上の人口		十万人当たりの百歳以上の人口	
	男 Male		女 Female		Population 100 years old and over		*5	
	(年) (years)	順位 Rank	(年) (years)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	80.28	35	86.77	37	3,412	4	64.55	29
青森県 Aomori	78.67	47	85.93	47	591	44	46.79	41
岩手県 Iwate	79.86	45	86.44	42	824	32	66.40	26
宮城県 Miyagi	80.99	15	87.16	20	1,088	26	46.98	40
秋田県 Akita	79.51	46	86.38	44	669	42	68.20	24
山形県 Yamagata	80.52	29	86.96	29	722	38	66.24	27
福島県 Fukushima	80.12	41	86.40	43	1,219	20	65.40	28
茨城県 Ibaraki	80.28	34	86.33	45	1,436	17	49.91	38
栃木県 Tochigi	80.10	42	86.24	46	919	28	47.23	39
群馬県 Gumma	80.61	28	86.84	33	1,254	19	64.24	30
埼玉県 Saitama	80.82	22	86.66	39	2,473	9	33.74	47
千葉県 Chiba	80.96	16	86.91	30	2,482	8	39.68	45
東京都 Tokyo	81.07	11	87.26	15	6,059	1	43.84	42
神奈川県 Kanagawa	81.32	5	87.24	17	3,933	2	42.86	43
新潟県 Niigata	80.69	24	87.32	11	1,757	13	78.23	15
富山県 Toyama	80.61	27	87.42	8	808	34	76.95	18
石川県 Ishikawa	81.04	12	87.28	13	817	33	71.48	22
福井県 Fukui	81.27	6	87.54	5	538	46	69.51	23
山梨県 Yamanashi	80.85	21	87.22	18	725	37	88.74	5
長野県 Nagano	81.75	2	87.67	1	1,730	14	83.86	9
岐阜県 Gifu	81.00	14	86.82	34	1,110	24	55.58	36
静岡県 Shizuoka	80.95	17	87.10	24	2,105	11	57.53	34
愛知県 Aichi	81.10	8	86.86	32	2,800	7	37.15	46
三重県 Mie	80.86	19	86.99	27	1,040	27	58.07	33
滋賀県 Shiga	81.78	1	87.57	4	796	35	56.37	35
京都府 Kyoto	81.40	3	87.35	9	1,763	12	68.04	25
大阪府 Osaka	80.23	38	86.73	38	3,648	3	41.39	44
兵庫県 Hyogo	80.92	18	87.07	25	2,843	6	51.84	37
奈良県 Nara	81.36	4	87.25	16	795	36	59.37	32
和歌山県 Wakayama	79.94	44	86.47	41	712	41	76.15	19
鳥取県 Tottori	80.17	39	87.27	14	546	45	97.50	4
島根県 Shimane	80.79	23	87.64	3	715	40	105.15	1
岡山県 Okayama	81.03	13	87.67	2	1,421	18	74.87	20
広島県 Hiroshima	81.08	9	87.33	10	2,188	10	77.67	16
山口県 Yamaguchi	80.51	30	86.88	31	1,202	21	87.74	6
徳島県 Tokushima	80.32	33	86.66	40	537	47	72.96	21
香川県 Kagawa	80.85	20	87.21	19	837	31	87.01	8
愛媛県 Ehime	80.16	40	86.82	35	1,108	25	81.95	12
高知県 Kochi	80.26	37	87.01	26	716	39	101.42	2
福岡県 Fukuoka	80.66	25	87.14	21	3,088	5	60.47	31
佐賀県 Saga	80.65	26	87.12	23	633	43	77.29	17
長崎県 Nagasaki	80.38	31	86.97	28	1,118	23	83.37	10
熊本県 Kumamoto	81.22	7	87.49	6	1,529	16	87.02	7
大分県 Oita	81.08	10	87.31	12	899	29	78.58	14
宮崎県 Miyazaki	80.34	32	87.12	22	887	30	82.05	11
鹿児島県 Kagoshima	80.02	43	86.78	36	1,628	15	100.87	3
沖縄県 Okinawa	80.27	36	87.44	7	1,154	22	79.70	13
全 国 Japan	80.77		87.01		71,274		56.37	

*5 Population 100 years old and over per 100 thousand pop.

熊本県の平均寿命の推移



解 説

【概要】

平成27年の熊本県民の平均寿命は、男性が81.22年、女性が87.49年となっており、平成22年と比較して男性が0.93年、女性が0.51年上回った。

平均寿命の推移をみると、戦前は男女とも50年余りであったが、戦後になって急速に延び、昭和22年の男性51.91年・女性56.24年から、60年ほどの間に25年以上延びている。

また、男女間の差をみると、昭和22年は4.33歳だったが、平成27年では6.27歳と拡大した。

○平均寿命

0歳時の者があと何年生きられるかを示した数のこと。

○百歳以上の人口

9月15日までに100歳以上になる長寿者（海外邦人を除く）を9月1日時点で集計したもの。

注：グラフの昭和10～31年は水島治夫「府県別生命表」、昭和34～36年は水島治夫・重松俊夫「都道府県別生命表」、昭和40～平成27年は、厚生労働省「都道府県別生命表」による

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2「都道府県別生命表」 厚生労働省 *3、*4 厚生労働省資料	平成27年 令和元年9月1日	5年 毎年

14 住宅 Dwellings

*1

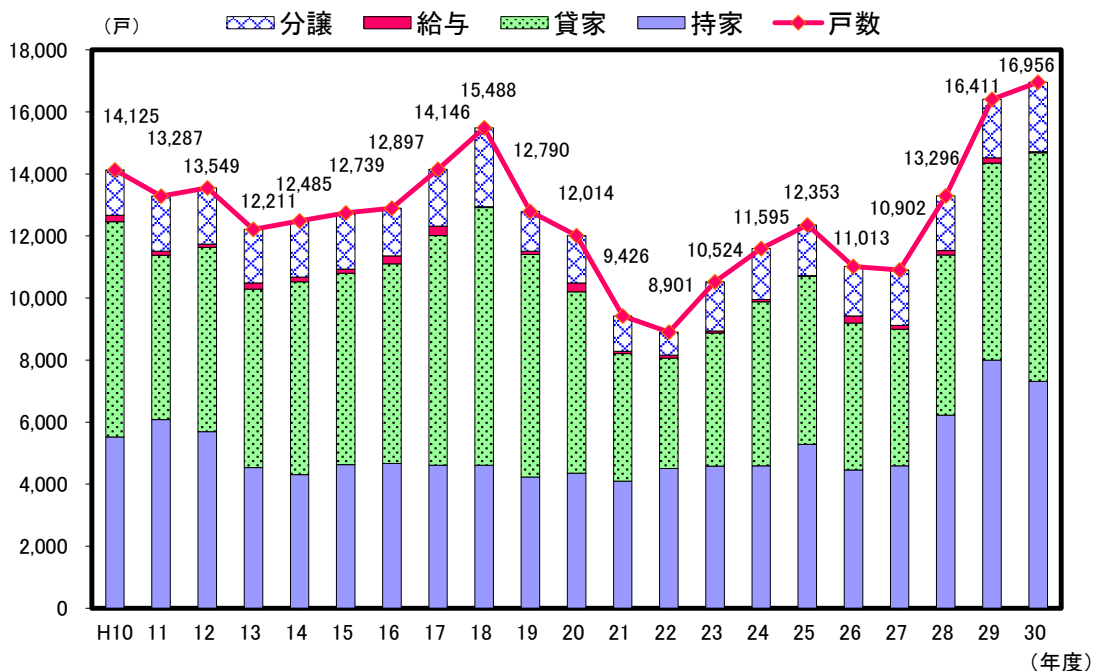
*2

*3

*4

都道府県 Prefecture	住宅に住む一般世帯 Ordinary households living in dwellings		持ち家世帯の比率 Rate of owner occupied households		一戸建ての持ち家世帯の比率 Rate of owner occupied detached households		新設住宅着工戸数 New construction starts of dwellings	
	(世帯) (households)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(戸) (units)	順位 Rank
	北海道 Hokkaido	2,405,761	7	56.8	43	49.1	41	35,761
青森県 Aomori	502,360	31	71.2	13	70.1	10	6,727	32
岩手県 Iwate	480,702	32	68.7	23	66.8	19	8,496	27
宮城県 Miyagi	928,411	14	58.8	42	51.6	38	19,694	12
秋田県 Akita	383,734	40	78.0	2	76.8	1	4,487	43
山形県 Yamagata	388,800	37	75.0	4	73.7	4	6,207	37
福島県 Fukushima	714,250	21	66.1	31	64.2	23	12,213	21
茨城県 Ibaraki	1,104,327	13	70.7	14	68.0	14	19,858	11
栃木県 Tochigi	750,557	19	69.6	19	67.9	15	12,736	19
群馬県 Gumma	758,479	17	71.4	12	69.9	11	12,859	18
埼玉県 Saitama	2,927,840	5	67.0	27	53.9	35	57,940	5
千葉県 Chiba	2,554,773	6	66.0	32	51.5	39	47,344	6
東京都 Tokyo	6,590,713	1	47.7	47	28.2	47	148,382	1
神奈川県 Kanagawa	3,894,549	2	60.5	41	40.7	44	73,462	3
新潟県 Niigata	836,934	15	74.6	5	72.0	5	11,592	23
富山県 Toyama	383,981	39	78.1	1	76.3	2	6,400	35
石川県 Ishikawa	445,600	35	69.5	20	67.0	18	7,980	29
福井県 Fukui	272,870	45	75.7	3	74.1	3	4,662	42
山梨県 Yamanashi	325,739	41	69.8	17	68.2	13	4,839	41
長野県 Nagano	792,834	16	72.0	11	70.3	9	12,386	20
岐阜県 Gifu	738,037	20	74.1	7	71.9	6	11,631	22
静岡県 Shizuoka	1,402,980	10	67.7	24	63.4	30	22,953	10
愛知県 Aichi	2,973,074	4	60.6	40	50.3	40	68,801	4
三重県 Mie	701,458	23	73.8	8	71.5	7	10,613	24
滋賀県 Shiga	523,078	29	72.6	10	66.1	21	8,980	26
京都府 Kyoto	1,136,862	12	62.0	38	51.7	37	15,322	16
大阪府 Osaka	3,867,305	3	56.3	44	39.2	46	77,940	2
兵庫県 Hyogo	2,273,173	8	65.1	34	48.6	42	31,774	9
奈良県 Nara	522,427	30	73.4	9	64.2	24	6,310	36
和歌山県 Wakayama	386,685	38	74.2	6	71.4	8	4,899	40
鳥取県 Tottori	213,484	47	69.4	22	67.4	16	2,916	47
島根県 Shimane	259,734	46	70.7	15	68.5	12	3,783	45
岡山県 Okayama	757,762	18	67.0	28	63.7	27	13,792	17
広島県 Hiroshima	1,183,646	11	61.9	39	52.7	36	18,383	13
山口県 Yamaguchi	586,868	25	67.4	25	63.5	29	8,358	28
徳島県 Tokushima	300,931	43	69.8	18	67.2	17	4,377	44
香川県 Kagawa	391,428	36	70.5	16	65.5	22	6,073	38
愛媛県 Ehime	580,514	26	67.1	26	63.9	26	7,525	30
高知県 Kochi	315,349	42	66.9	29	63.6	28	3,374	46
福岡県 Fukuoka	2,165,977	9	53.8	45	42.4	43	41,786	7
佐賀県 Saga	295,577	44	69.5	21	66.3	20	5,777	39
長崎県 Nagasaki	548,401	28	65.1	35	60.4	32	6,482	34
熊本県 Kumamoto	693,447	24	64.0	36	59.8	33	16,956	14
大分県 Oita	477,088	33	63.7	37	58.7	34	7,311	31
宮崎県 Miyazaki	455,937	34	66.5	30	64.1	25	6,591	33
鹿児島県 Kagoshima	712,718	22	65.3	33	62.0	31	10,007	25
沖縄県 Okinawa	553,464	27	48.6	46	40.1	45	16,197	15
全 国 Japan	52,460,618		62.3		51.8		952,936	

熊本県の新設住宅着工戸数の推移



解 説

【概要】

平成27年の県内住宅に住む一般世帯数は693,447世帯で、前回調査時の平成22年から14,033世帯(2.1%)増加した。うち持ち家の割合は64.0%で前回から0.1ポイント増加したが、全国順位は36位と変わらなかった。

新設住宅着工戸数は、平成18年度の15,488戸以降減少傾向となり、平成22年度には8,901戸まで落ち込んだ。その後増加に転じたが、消費税増税の影響等により平成26年度が11,013戸、27年度が10,902戸と減少した。

平成28年度は熊本地震で被災した住宅の復興により13,296戸と大きく増加し、それ以降も29年度が16,411戸、30年度が16,956戸と増加が続いている。

○住宅

一戸建てや、アパートのように、一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物。

○持ち家

そこに住んでいる世帯が所有している住宅。

○持ち家世帯の比率

持ち家に住む一般世帯数
÷住宅に住む一般世帯数×100

○一戸建ての持ち家世帯の比率

一戸建ての持ち家に住む一般世帯数
÷住宅に住む一般世帯数×100

○新設住宅着工戸数

建築工事届によって把握された着工工事を経て建築された住宅のうち、新築・増築又は改築等によって新たに造られた住宅の戸数。

○給与住宅

勤務先の会社・官公庁・団体などの所有又は管理する住宅に職務の都合上又は給与の一部として居住している住宅。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「国勢調査」 総務省統計局 *4「建築着工統計調査」 国土交通省	平成27年10月1日 平成30年度	5年 毎年

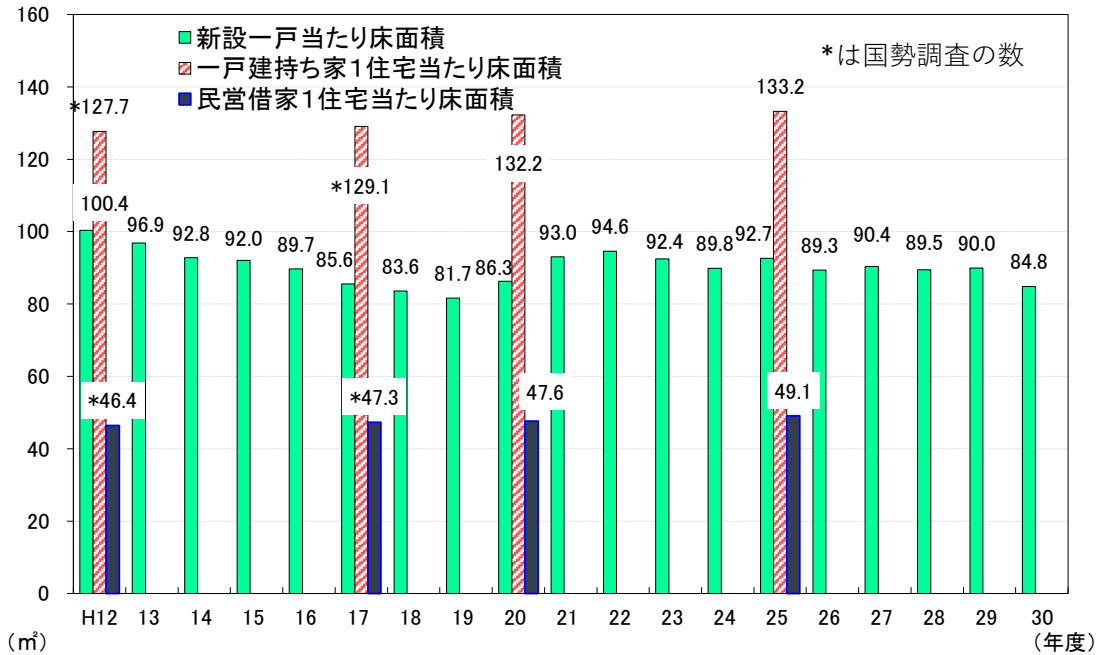
15 居住面積 Area of Dwelling

都道府県 Prefecture			*1		*2		*3		*4		
			一住宅当たりの 延べ面積		一戸建ての持ち家 一住宅当たりの延べ面積		民営の借家の一住宅 当たりの延べ面積		新設住宅一戸当たり の床面積		
			Area of Floor Space per Dwelling		*5		*6		Floor area per newly built house		
(㎡)		順位 Rank	(㎡)		順位 Rank	(㎡)		順位 Rank	(㎡)		順位 Rank
北海道	Hokkaido	93.1	38	127.8	36	49.8	17	82.1	38		
青森県	Aomori	123.3	11	150.9	12	52.4	2	100.1	7		
岩手県	Iwate	122.6	12	156.6	9	50.6	10	88.3	26		
宮城県	Miyagi	97.1	34	142.8	18	43.7	41	79.6	41		
秋田県	Akita	138.6	4	163.4	6	49.2	19	103.0	1		
山形県	Yamagata	141.5	3	169.4	3	48.9	22	98.4	9		
福島県	Fukushima	114.6	15	148.5	14	48.9	21	93.6	19		
茨城県	Ibaraki	108.6	25	133.3	29	47.6	33	95.0	17		
栃木県	Tochigi	110.2	22	135.8	24	47.9	28	98.3	11		
群馬県	Gumma	109.9	24	134.1	26	47.8	29	96.7	15		
埼玉県	Saitama	86.6	42	116.5	42	42.5	43	81.7	39		
千葉県	Chiba	89.4	40	121.2	40	43.5	42	80.5	40		
東京都	Tokyo	64.5	47	110.6	46	37.1	47	61.7	47		
神奈川県	Kanagawa	76.6	44	113.3	44	41.3	45	73.0	44		
新潟県	Niigata	134.9	5	164.8	5	48.0	27	98.3	12		
富山県	Toyama	152.2	1	179.4	1	50.7	9	100.2	5		
石川県	Ishikawa	130.2	7	165.6	4	47.6	32	97.0	14		
福井県	Fukui	146.2	2	174.6	2	52.2	3	101.8	3		
山梨県	Yamanashi	113.3	19	140.3	20	45.8	39	101.8	2		
長野県	Nagano	127.8	8	156.0	10	52.0	4	98.4	8		
岐阜県	Gifu	124.2	10	150.5	13	49.9	14	101.5	4		
静岡県	Shizuoka	105.4	26	135.4	25	46.9	36	96.4	16		
愛知県	Aichi	95.0	36	138.8	22	43.8	40	84.3	36		
三重県	Mie	114.2	16	137.9	23	49.9	15	93.4	20		
滋賀県	Shiga	122.1	13	153.7	11	48.5	24	98.1	13		
京都府	Kyoto	87.9	41	122.5	38	40.9	46	76.8	43		
大阪府	Osaka	76.2	46	115.0	43	42.1	44	67.1	46		
兵庫県	Hyogo	94.9	37	134.1	27	46.6	37	85.0	34		
奈良県	Nara	112.6	20	140.2	21	52.8	1	100.2	6		
和歌山県	Wakayama	110.2	23	130.6	33	50.5	11	98.4	10		
鳥取県	Tottori	126.1	9	158.7	8	50.1	12	94.4	18		
島根県	Shimane	130.7	6	161.1	7	51.9	5	87.0	29		
岡山県	Okayama	111.7	21	143.2	16	47.8	29	86.5	30		
広島県	Hiroshima	97.3	33	134.0	28	47.6	31	83.0	37		
山口県	Yamaguchi	104.6	27	132.2	31	49.5	18	87.5	27		
徳島県	Tokushima	114.0	18	140.5	19	47.2	34	89.6	23		
香川県	Kagawa	114.1	17	143.1	17	50.7	8	92.1	21		
愛媛県	Ehime	102.5	28	129.5	35	49.8	16	89.6	22		
高知県	Kochi	95.7	35	120.3	41	47.0	35	89.3	24		
福岡県	Fukuoka	86.6	43	130.4	34	45.9	38	79.5	42		
佐賀県	Saga	118.3	14	147.7	15	51.8	6	85.8	31		
長崎県	Nagasaki	99.5	31	127.2	37	50.1	13	87.1	28		
熊本県	Kumamoto	101.7	29	133.2	30	49.1	20	84.8	35		
大分県	Oita	99.9	30	131.8	32	48.2	25	85.6	33		
宮崎県	Miyazaki	98.5	32	121.7	39	51.1	7	88.7	25		
鹿児島県	Kagoshima	89.6	39	111.4	45	48.8	23	85.6	32		
沖縄県	Okinawa	76.3	45	110.1	47	48.0	26	67.5	45		
全 国	Japan	94.4		133.0		44.4		80.4			

*5 Floor area per Dwelling in owner occupied detached houses

*6 Floor area per Dwelling in rented house owned privately

熊本県の新設住宅、一戸建持ち家、民間借家の1戸当たり床面積の推移



解 説

【概要】

平成25年の住宅・土地統計調査によれば、県内の一住宅当たり延べ面積は101.7㎡で、前回調査時の平成20年の101.1㎡より0.6㎡増加した。また、一戸建ての持ち家一住宅当たりの床面積は133.2㎡、民間の借家の一住宅当たりの床面積は49.1㎡だった。

新設住宅一戸当たりの床面積については、平成22年以降は概ね横ばい傾向となっていたが、平成30年度は84.8㎡で、前年度から5.2㎡減少した。

○延べ床面積

各住宅の床面積の合計をいう。この延べ面積には、居住室の床面積のほか、その住宅に含まれる玄関、台所、トイレ、浴室、廊下、農家の土間、押し入れなどや店、事務室など営業用に使っている部分の面積も含めた。ただし、別棟の物置・車庫の面積や商品倉庫・作業場など営業用の附属建物の面積は含めない。

アパートやマンションなど共同住宅の場合は、共同で使っている廊下、階段などの面積を除いたそれぞれの住宅の専用部分の床面積とした。

○新設

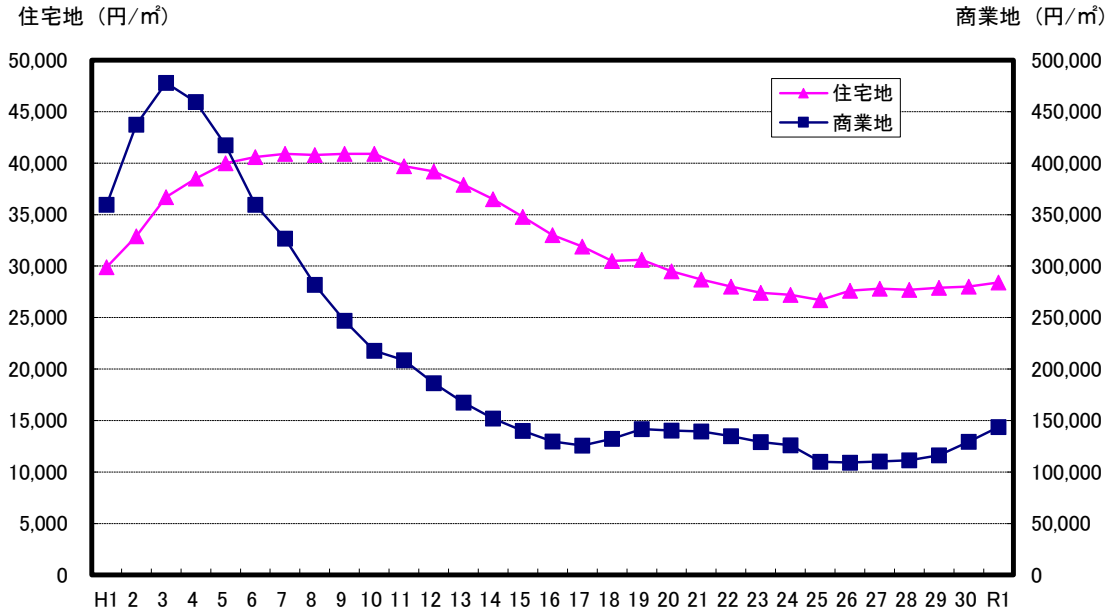
住宅の新築（旧敷地以外の敷地への移転を含む。）、増築又は改築によって住宅の戸が新たに造られる工事をいう。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「住宅・土地統計調査」 総務省統計局 *4「建築着工統計」 国土交通省	平成25年10月1日 平成30年度	5年 毎年

16 宅地価格 Prices of Housing Land

都道府県 Prefecture	住宅地平均価格 Average price of residential land		住宅地価格 平均変動率 Average rate of change in residential land price		商業地平均価格 Average price of commercial land		商業地価格 平均変動率 Average rate of change in commercial land price	
	(円/㎡) (yen/㎡)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(円/㎡) (yen/㎡)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
	北海道 Hokkaido	19,200	45	△ 0.5	20	83,700	23	0.7
青森県 Aomori	16,200	46	△ 1.1	37	33,700	46	△ 1.0	36
岩手県 Iwate	24,800	36	△ 0.8	26	45,100	40	△ 1.6	46
宮城県 Miyagi	40,300	16	0.9	4	240,100	10	4.9	5
秋田県 Akita	13,300	47	△ 2.0	47	24,800	47	△ 2.1	47
山形県 Yamagata	19,600	43	△ 0.7	23	40,800	43	△ 1.1	39
福島県 Fukushima	23,700	40	0.2	10	45,900	38	0.2	18
茨城県 Ibaraki	32,500	22	△ 0.4	18	65,300	30	△ 0.2	26
栃木県 Tochigi	32,600	21	△ 0.7	23	66,400	29	△ 0.6	28
群馬県 Gumma	30,100	25	△ 1.0	31	60,700	32	△ 0.1	22
埼玉県 Saitama	113,500	4	0.7	6	301,600	8	1.8	10
千葉県 Chiba	74,600	8	0.3	9	246,000	9	2.8	8
東京都 Tokyo	374,300	1	2.5	2	2,157,900	1	6.8	4
神奈川県 Kanagawa	179,500	2	0.1	11	583,000	4	2.5	9
新潟県 Niigata	25,900	32	△ 0.9	30	75,100	25	△ 0.8	31
富山県 Toyama	30,700	23	△ 0.2	16	74,500	27	0.1	19
石川県 Ishikawa	44,100	15	0.4	7	118,200	16	1.3	14
福井県 Fukui	30,100	25	△ 1.6	46	54,200	35	△ 1.5	44
山梨県 Yamanashi	24,300	39	△ 1.4	42	45,600	39	△ 1.0	36
長野県 Nagano	25,200	34	△ 0.8	26	53,400	36	△ 1.0	36
岐阜県 Gifu	33,200	19	△ 1.4	42	88,400	21	△ 0.9	33
静岡県 Shizuoka	65,300	9	△ 1.0	31	142,800	15	△ 0.1	22
愛知県 Aichi	103,500	6	0.9	4	470,500	5	3.7	7
三重県 Mie	28,800	29	△ 1.5	44	63,400	31	△ 0.9	33
滋賀県 Shiga	46,800	14	△ 0.8	26	89,900	20	0.4	17
京都府 Kyoto	109,100	5	0.1	11	587,300	3	7.1	3
大阪府 Osaka	150,500	3	0.4	7	1,026,500	2	8.7	2
兵庫県 Hyogo	103,100	7	△ 0.8	26	314,100	6	1.5	13
奈良県 Nara	53,200	12	△ 1.1	37	167,200	12	0.9	15
和歌山県 Wakayama	36,400	17	△ 1.2	39	83,800	22	△ 0.7	29
鳥取県 Tottori	19,400	44	△ 1.0	31	47,400	37	△ 0.8	31
島根県 Shimane	21,000	41	△ 1.2	39	38,600	45	△ 1.3	41
岡山県 Okayama	29,300	28	△ 1.0	31	94,800	19	△ 0.1	22
広島県 Hiroshima	56,400	11	0.1	11	204,300	11	1.7	11
山口県 Yamaguchi	25,500	33	△ 0.6	21	44,900	41	△ 0.7	29
徳島県 Tokushima	29,700	27	△ 1.0	31	59,500	33	△ 1.5	44
香川県 Kagawa	33,000	20	△ 0.3	17	74,600	26	0.0	20
愛媛県 Ehime	35,800	18	△ 1.5	44	95,000	18	△ 1.4	43
高知県 Kochi	30,700	23	△ 0.7	23	71,400	28	△ 0.9	33
福岡県 Fukuoka	52,100	13	1.7	3	309,000	7	4.0	6
佐賀県 Saga	20,300	42	△ 0.4	18	40,400	44	△ 0.1	22
長崎県 Nagasaki	24,500	38	△ 1.0	31	96,200	17	0.0	20
熊本県 Kumamoto	28,400	30	0.1	11	143,600	14	1.7	11
大分県 Oita	24,900	35	0.1	11	55,400	34	△ 0.2	26
宮崎県 Miyazaki	24,600	37	△ 0.6	21	43,700	42	△ 1.2	40
鹿児島県 Kagoshima	27,300	31	△ 1.3	41	81,600	24	△ 1.3	41
沖縄県 Okinawa	59,100	10	6.3	1	164,900	13	12.0	1
全 国 Japan	-		△ 0.1		-		1.7	

熊本県の土地平均価格の推移



解 説

【概要】

令和元年7月1日現在の県内平均地価は、住宅地が28,400円/㎡で対前年平均変動率は0.1%、商業地が143,600円/㎡で平均変動率は1.7%であった。

商業地は昭和60年台から平成初期にかけて急激に上昇したが、平成3年をピークに下落が続いた。平成18年度に上昇に転じた後、平成20年度から26年度までは下落し、平成27年度からは上昇が続いている。

○住宅地

住居専用地域、住居地域等において、居住用の建物の敷地の用に供されている土地のこと。

○商業地

商業地域等において、商業用の建物の敷地の用に供されている土地のこと。

○土地平均価格

調査対象地域内の用途別の標準地価格の合計を単純に平均したもの。

○価格の判定方法

標準地についての不動産鑑定士による鑑定評価を求め、これに基づいて県知事が価格の判定を行う。

○平均価格

標準地価格の合計÷標準地点数

○平均変動率

標準地価格の変動率の合計÷標準地点数

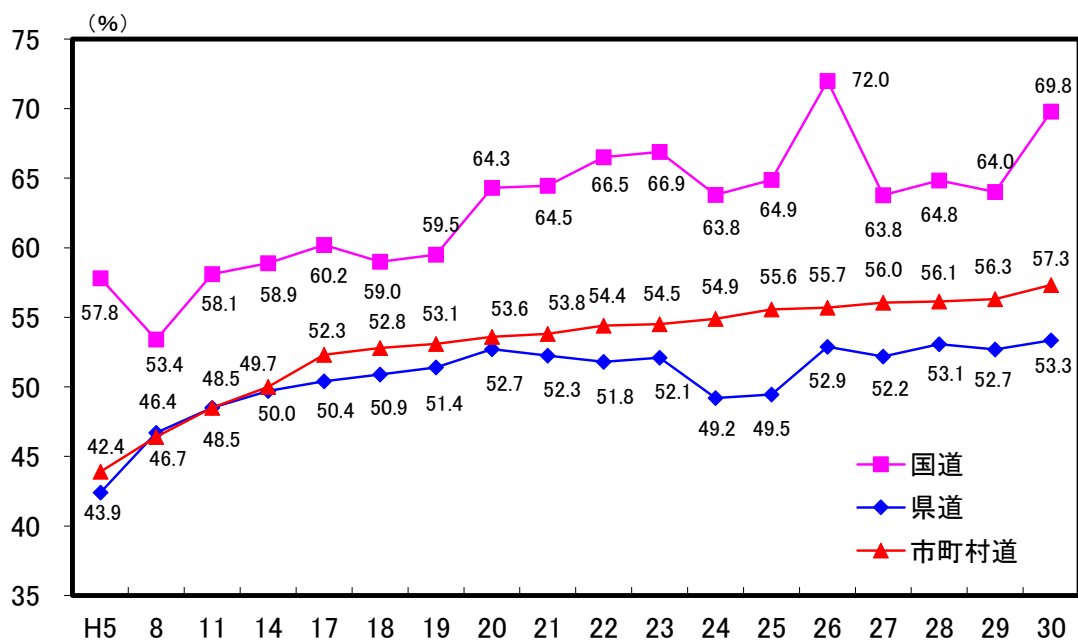
注：住宅地平均価格と商業地平均価格の全国値は公表されていない。

資料出所	調査期日	調査周期
「都道府県地価調査」 国土交通省	令和元年7月1日	毎年

17 道路 Roads

都道府県 Prefecture			道路実延長距離		道路改良率		道路舗装率		歩道設置率	
			Total real length of general roads (Km)	順位 Rank	Ratio of improved general roads (%)	順位 Rank	Ratio of paved general roads (%)	順位 Rank	Ratio of roads with side walks (%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		89,693.3	1	73.9	4	24.8	29	26.4	2
青森県	Aomori		19,997.2	25	62.8	25	33.5	17	14.5	20
岩手県	Iwate		33,103.1	13	63.7	23	18.0	42	11.3	38
宮城県	Miyagi		25,199.2	22	72.4	7	32.1	18	18.6	6
秋田県	Akita		23,657.8	24	68.3	15	19.2	40	11.3	36
山形県	Yamagata		16,630.6	32	71.6	9	26.1	26	18.4	7
福島県	Fukushima		38,883.1	7	60.5	30	19.7	39	11.4	34
茨城県	Ibaraki		55,363.5	2	42.9	47	14.2	46	11.3	37
栃木県	Tochigi		25,323.0	20	71.2	10	23.6	30	15.5	17
群馬県	Gumma		34,870.8	12	51.7	40	17.5	44	9.4	43
埼玉県	Saitama		47,056.4	5	55.3	36	17.2	45	13.7	25
千葉県	Chiba		40,785.8	6	62.0	26	25.3	27	14.5	21
東京都	Tokyo		24,269.2	23	73.8	5	65.1	2	24.7	3
神奈川県	Kanagawa		25,672.6	19	69.0	14	55.8	3	19.6	5
新潟県	Niigata		37,217.2	9	64.9	19	20.9	38	13.9	22
富山県	Toyama		13,878.3	37	78.6	1	41.5	8	16.7	15
石川県	Ishikawa		13,097.6	39	76.1	3	27.3	21	18.3	8
福井県	Fukui		10,863.4	44	72.3	8	35.6	13	13.8	23
山梨県	Yamanashi		11,101.0	42	64.0	22	27.1	23	12.3	30
長野県	Nagano		47,751.9	4	51.6	41	13.8	47	8.1	46
岐阜県	Gifu		30,602.7	15	58.1	34	21.3	37	11.4	33
静岡県	Shizuoka		36,709.6	10	61.1	28	27.1	24	12.4	29
愛知県	Aichi		50,226.9	3	67.8	16	33.5	16	18.0	10
三重県	Mie		25,213.8	21	53.9	38	25.3	28	10.5	42
滋賀県	Shiga		12,388.5	41	64.6	21	39.4	9	17.7	11
京都府	Kyoto		15,607.1	34	58.1	33	42.1	7	15.3	18
大阪府	Osaka		19,559.5	27	77.9	2	75.2	1	23.5	4
兵庫県	Hyogo		36,417.3	11	62.9	24	39.2	10	15.6	16
奈良県	Nara		12,713.7	40	48.3	43	30.1	19	10.8	41
和歌山県	Wakayama		13,728.8	38	47.2	45	52.1	4	9.3	44
鳥取県	Tottori		8,845.8	46	70.7	12	34.2	15	18.1	9
島根県	Shimane		18,149.5	30	57.8	35	22.1	32	11.7	32
岡山県	Okayama		32,032.1	14	48.9	42	18.8	41	8.2	45
広島県	Hiroshima		28,813.5	16	61.5	27	43.7	6	14.7	19
山口県	Yamaguchi		16,446.4	33	60.9	29	36.2	11	16.9	14
徳島県	Tokushima		15,172.7	35	46.9	46	22.0	34	6.7	47
香川県	Kagawa		10,200.7	45	65.1	18	28.1	20	13.8	24
愛媛県	Ehime		18,226.1	29	53.8	39	21.9	35	10.9	40
高知県	Kochi		14,104.3	36	47.7	44	22.0	33	11.1	39
福岡県	Fukuoka		37,633.4	8	67.2	17	17.8	43	17.2	13
佐賀県	Saga		10,949.2	43	72.4	6	27.2	22	17.2	12
長崎県	Nagasaki		18,028.5	31	54.2	37	34.4	14	12.0	31
熊本県	Kumamoto		25,964.3	18	59.7	31	26.4	25	11.4	35
大分県	Oita		18,348.0	28	64.7	20	36.1	12	13.6	27
宮崎県	Miyazaki		19,981.4	26	59.4	32	21.5	36	13.1	28
鹿児島県	Kagoshima		27,247.0	17	70.8	11	22.5	31	13.7	26
沖縄県	Okinawa		8,116.9	47	70.3	13	50.8	5	31.1	1
全国	Japan		1,215,842.7		62.1		27.8		14.8	

熊本県の道路区分別整備率の推移



解 説

【概要】

平成30年の熊本県の道路実延長は25,964.3km、整備率57.5%、改良率59.7%、舗装率26.4%、歩道設置率11.4%となっている。道路整備率、改良率、舗装率及び歩道設置率は、全国平均に比べて低い水準にある。

道路の普及状況は、人口千人当たり道路延長2.39km、自動車1台当たり舗装延長2.2m、道路率2.12%でいずれも全国平均を上回っている。

○道路

道路法第3条に定める道路で、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道をいう。農道、林道は含まれていない。

○人口千人当たり道路延長

一般国道及び都道府県道の延長÷総人口×1,000

○道路率

面積に占める道路面積の割合。

○道路実延長

高速自動車国道を除く道路の総延長から、重用延長、未供用延長及び渡船延長を除いた延長をいう。

○道路整備率

道路実延長に占める整備済延長の割合。

○道路改良率

道路実延長に占める改良済延長の割合。

○道路舗装率

道路実延長に占める舗装済延長の割合。ただし、簡易舗装は除く。

○歩道設置率

道路実延長に占める歩道設置道路実延長の割合。

資料出所	調査期日	調査周期
「道路統計年報」 国土交通省	平成30年4月1日	毎年

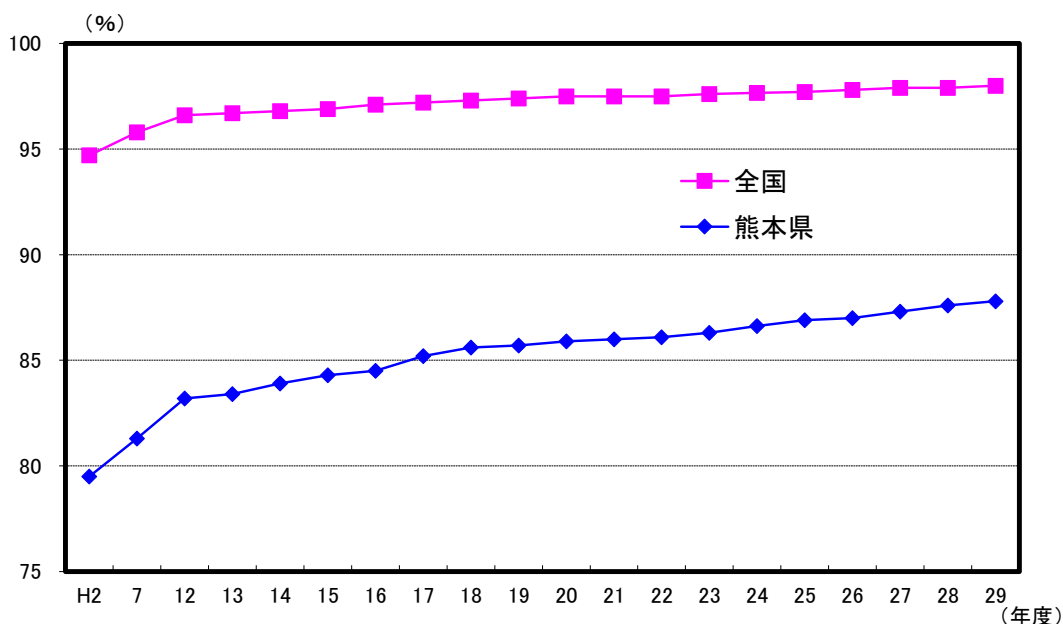
18 水 Water

都道府県 Prefecture	水道普及率 Diffusion rate		上水道給水人口 Population served with water supply		簡易水道給水人口 *5		上水道への 地下水使用割合 *6	
	(%)	順位 Rank	(千人) (1,000persons)	順位 Rank	(千人) (1,000persons)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	98.0	24	4,868	8	319	1	6.6	43
青森県 Aomori	97.6	26	1,204	31	31	27	29.3	21
岩手県 Iwate	93.7	41	1,111	32	55	17	36.3	16
宮城県 Miyagi	99.1	15	2,273	14	6	44	5.4	45
秋田県 Akita	91.4	46	825	40	71	12	22.7	27
山形県 Yamagata	98.9	18	1,063	34	24	31	14.5	35
福島県 Fukushima	94.0	40	1,687	22	60	16	16.5	34
茨城県 Ibaraki	94.6	36	2,691	11	33	26	21.9	30
栃木県 Tochigi	95.5	33	1,852	18	18	34	55.8	7
群馬県 Gumma	99.5	11	1,897	17	75	11	34.1	18
埼玉県 Saitama	99.8	6	7,283	5	6	45	22.0	29
千葉県 Chiba	95.3	34	5,907	6	6	43	13.5	37
東京都 Tokyo	100.0	1	13,751	1	12	39	8.2	42
神奈川県 Kanagawa	99.9	4	9,130	2	15	37	4.3	46
新潟県 Niigata	99.4	12	2,137	15	98	6	17.6	33
富山県 Toyama	93.2	43	952	38	24	30	27.7	24
石川県 Ishikawa	98.8	19	1,087	33	39	24	28.9	22
福井県 Fukui	96.4	31	704	42	54	18	51.4	11
山梨県 Yamanashi	98.2	23	669	44	147	3	49.7	14
長野県 Nagano	98.8	19	1,949	16	87	8	36.0	17
岐阜県 Gifu	95.6	32	1,822	19	86	9	70.4	3
静岡県 Shizuoka	99.0	17	3,540	10	63	15	53.4	10
愛知県 Aichi	99.9	4	7,475	4	22	32	14.4	36
三重県 Mie	99.6	9	1,810	20	9	42	55.6	8
滋賀県 Shiga	99.6	9	1,374	26	34	25	22.9	26
京都府 Kyoto	99.7	8	2,521	13	65	14	21.6	31
大阪府 Osaka	100.0	1	8,817	3	0	47	6.2	44
兵庫県 Hyogo	99.8	6	5,458	7	17	35	22.3	28
奈良県 Nara	99.1	15	1,315	27	16	36	13.4	38
和歌山県 Wakayama	98.3	22	886	39	51	21	38.4	15
鳥取県 Tottori	97.8	25	511	47	41	22	98.1	1
島根県 Shimane	97.4	28	622	45	40	23	56.7	6
岡山県 Okayama	99.2	14	1,785	21	97	7	31.4	20
広島県 Hiroshima	94.5	37	2,662	12	11	40	12.2	39
山口県 Yamaguchi	93.6	42	1,265	28	13	38	31.6	19
徳島県 Tokushima	97.2	30	671	43	31	28	56.8	5
香川県 Kagawa	99.4	12	953	37	3	46	20.8	32
愛媛県 Ehime	93.2	43	1,220	30	53	19	53.5	9
高知県 Kochi	94.5	37	566	46	100	4	67.1	4
福岡県 Fukuoka	94.5	37	4,751	9	21	33	10.1	40
佐賀県 Saga	95.2	35	777	41	10	41	8.4	41
長崎県 Nagasaki	98.5	21	1,235	29	76	10	27.8	23
熊本県 Kumamoto	87.8	47	1,432	23	99	5	81.5	2
大分県 Oita	91.9	45	974	36	68	13	24.1	25
宮崎県 Miyazaki	97.4	28	1,002	35	53	20	51.2	12
鹿児島県 Kagoshima	97.5	27	1,415	24	173	2	50.6	13
沖縄県 Okinawa	100.0	1	1,415	25	25	29	3.3	47
全 国 Japan	98.0		121,312		2,460		22.3	

*5 Population served with small scale water supply

*6 Ratio of groundwater use for public water supply

水道普及率の推移



解 説

【概要】

平成30年3月31日現在の本県の給水人口は、上水道1,432,352人、簡易水道99,259人、専用水道11,659人となっており、合計1,543,270人を総人口で割った水道普及率は87.8%で、全国98.0%に比べて10.2ポイント低くなった。

しかし、普及率は年々伸びており、全国との格差は年々縮小傾向にある。

また、給水人口に占める割合では、簡易水道が減少し、上水道が増加した。

なお、給水量の約80%を伏流水や井戸水などの地下水でまかなっており、豊かな地下水が本県の特徴である。

○上水道

計画給水人口が5,001人以上の水道をいう。

○簡易水道

計画給水人口が101人以上5,000人以下の水道をいう。

○専用水道

寄宿舍、社宅、療養所等における自家用の水道その他水道事業の用に供する水道以外の水道で、その居住に必要な水を供給するもの

(常住人口101人以上又は給水量20立方メートル/日超、貯水槽の場合は、容量100立方メートル超など、適用除外もあり)

○水道普及率

現在給水人口÷人口×100

○給水人口

年度末現在において当該水道により居住に必要な給水を受けている人口をいう。計画給水人口とは、当該水道事業の目標年次における給水人口。

○上水道への地下水使用割合

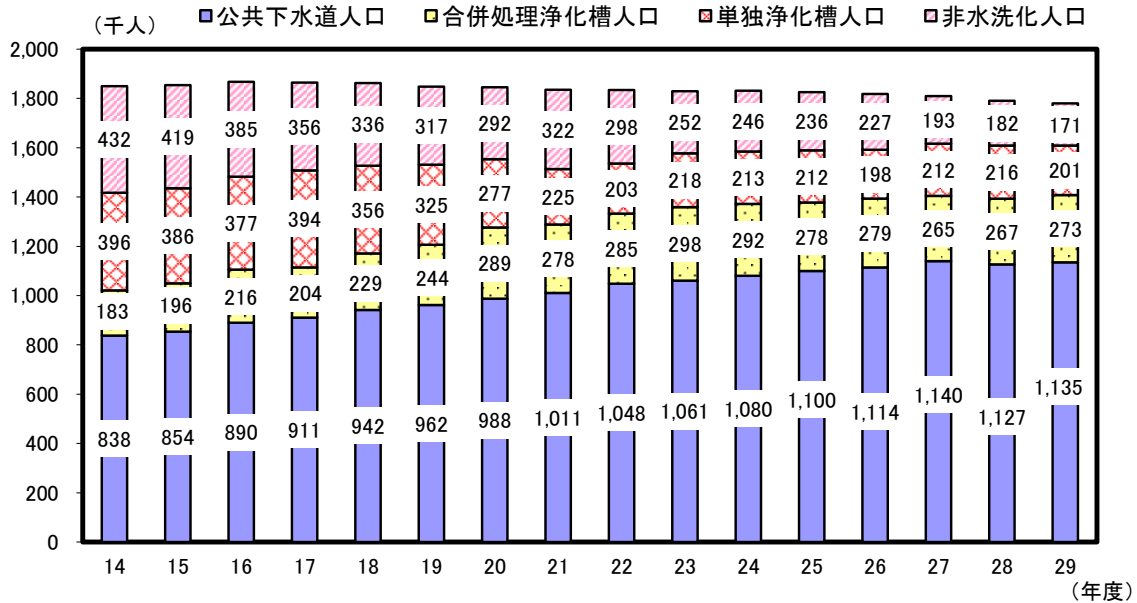
地下水取水量
÷上水道事業年間取水量×100

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3 厚生労働省資料	平成30年3月31日	毎年
*4「水道統計」 公益社団法人日本水道協会	平成28年度	毎年

19 下水道 Sewerage

都道府県 Prefecture	下水道普及率 Diffusion rate of Sewerage		水洗化人口比率 Ratio of population with flush toilet		し尿収集率 Ratio of collected excrement		し尿衛生処理率 Ratio of sanitary disposal of excrement	
	(*)	順位	(*)	順位	(*)	順位	(*)	順位
		Rank		Rank		Rank		Rank
北海道 Hokkaido	91.2	6	93.6	23	99.3	31	99.964	40
青森県 Aomori	60.5	34	86.5	40	100.0	1	100.000	1
岩手県 Iwate	59.8	35	73.7	47	99.7	21	100.000	1
宮城県 Miyagi	81.6	12	88.5	39	98.8	35	99.989	36
秋田県 Akita	65.5	29	79.7	44	100.0	1	100.000	1
山形県 Yamagata	77.0	17	92.2	26	100.0	1	100.000	1
福島県 Fukushima	53.9	—	90.4	31	100.0	11	100.000	1
茨城県 Ibaraki	62.4	32	91.7	27	99.9	16	100.000	1
栃木県 Tochigi	67.1	26	93.8	20	100.0	1	100.000	1
群馬県 Gumma	54.2	39	95.0	17	100.0	10	100.000	1
埼玉県 Saitama	81.2	13	98.7	3	99.8	19	100.000	1
千葉県 Chiba	74.8	21	97.6	8	99.7	24	100.000	1
東京都 Tokyo	99.6	1	99.8	1	99.7	23	98.716	43
神奈川県 Kanagawa	96.8	2	99.7	2	99.6	26	100.000	1
新潟県 Niigata	75.7	19	94.2	19	99.9	14	100.000	1
富山県 Toyama	85.3	8	96.6	10	100.0	1	100.000	1
石川県 Ishikawa	84.0	9	97.0	9	100.0	9	100.000	1
福井県 Fukui	80.3	15	96.1	13	94.8	43	99.977	38
山梨県 Yamanashi	66.7	27	95.6	14	100.0	8	100.000	1
長野県 Nagano	83.8	10	93.2	24	99.8	18	100.000	1
岐阜県 Gifu	76.4	18	95.5	15	99.6	27	100.000	1
静岡県 Shizuoka	63.5	30	97.8	7	98.2	39	100.000	1
愛知県 Aichi	78.7	16	98.3	5	99.9	13	100.000	1
三重県 Mie	54.9	37	94.5	18	100.0	1	100.000	1
滋賀県 Shiga	90.2	7	96.4	11	98.3	37	96.499	46
京都府 Kyoto	94.7	4	96.2	12	98.7	36	100.000	1
大阪府 Osaka	96.0	3	98.4	4	99.9	15	99.749	41
兵庫県 Hyogo	93.2	5	98.2	6	98.9	34	100.000	1
奈良県 Nara	80.7	14	95.1	16	99.8	20	98.231	44
和歌山県 Wakayama	27.9	45	82.7	42	99.7	22	100.000	1
鳥取県 Tottori	71.5	23	92.5	25	97.8	40	100.000	1
島根県 Shimane	49.1	41	81.8	43	98.3	38	99.972	39
岡山県 Okayama	68.1	25	88.8	38	96.6	42	100.000	1
広島県 Hiroshima	75.3	20	90.4	34	97.2	41	99.596	42
山口県 Yamaguchi	66.2	28	91.7	28	94.8	44	100.000	1
徳島県 Tokushima	18.1	46	93.8	21	92.6	46	100.000	1
香川県 Kagawa	45.3	42	91.4	29	99.5	30	100.000	1
愛媛県 Ehime	54.6	38	90.2	35	99.5	29	100.000	1
高知県 Kochi	39.5	44	82.7	41	99.1	32	100.000	1
福岡県 Fukuoka	82.1	11	90.8	30	99.7	25	99.998	35
佐賀県 Saga	61.1	33	79.4	45	99.5	28	100.000	1
長崎県 Nagasaki	62.7	31	77.6	46	99.9	17	100.000	1
熊本県 Kumamoto	68.5	24	90.4	32	99.1	33	99.987	37
大分県 Oita	51.1	40	90.0	36	93.2	45	100.000	1
宮崎県 Miyazaki	59.8	36	90.4	33	100.0	7	100.000	1
鹿児島県 Kagoshima	42.3	43	89.6	37	99.9	12	97.027	45
沖縄県 Okinawa	72.0	22	93.7	22	89.5	47	84.489	47
全 国 Japan	79.3		94.8		99.0		99.788	

熊本県の水洗化の推移



解 説

【概要】

平成29年度における本県のし尿処理の状況は、総人口1,788千人のうち、公共下水道に排水している人口が1,135千人、浄化槽による処理が474千人、コミュニティプラントが7,152人であった。水洗化人口は、下水道及び合併浄化槽の普及に伴い平成20年度まで年々増加し、平成21年度は若干減少したものの、平成22年度から再度増加に転じ、平成29年度の水洗化率は90.4%と前年に比べ0.5ポイント増となった。

平成29年度中においては、処理されたし尿のうち衛生処理されたのは99.987%で、平成12年度と比べると12.9ポイント増加した。

注：下水道普及率の福島県値は、東日本大震災の影響により、調査不能な市町村があることに加え、調査不能な市町村以外でも避難の影響により人口が流動していることに留意する必要がある。

○下水道普及率

下水道処理人口÷総人口×100

○下水道処理人口

汚水を下水道に流している人口。

○水洗化人口比率

水洗化人口÷総人口×100

○水洗化人口

下水道に排水する水洗便所を設置している人口と、コミュニティプラント人口と浄化槽を共同又は単独で設置している人口。

○し尿収集率

し尿計画収集人口÷非水洗化人口
(計画収集人口+自家処理人口)×100

○し尿衛生処理率

(し尿施設処理量+下水道投入量)
÷し尿処理量×100

○し尿の衛生処理

収集されたし尿の処理方法には、施設処理、下水道投入、農地還元といったものがあるが、そのうち施設処理と下水道投入によるもの。

○コミュニティプラント

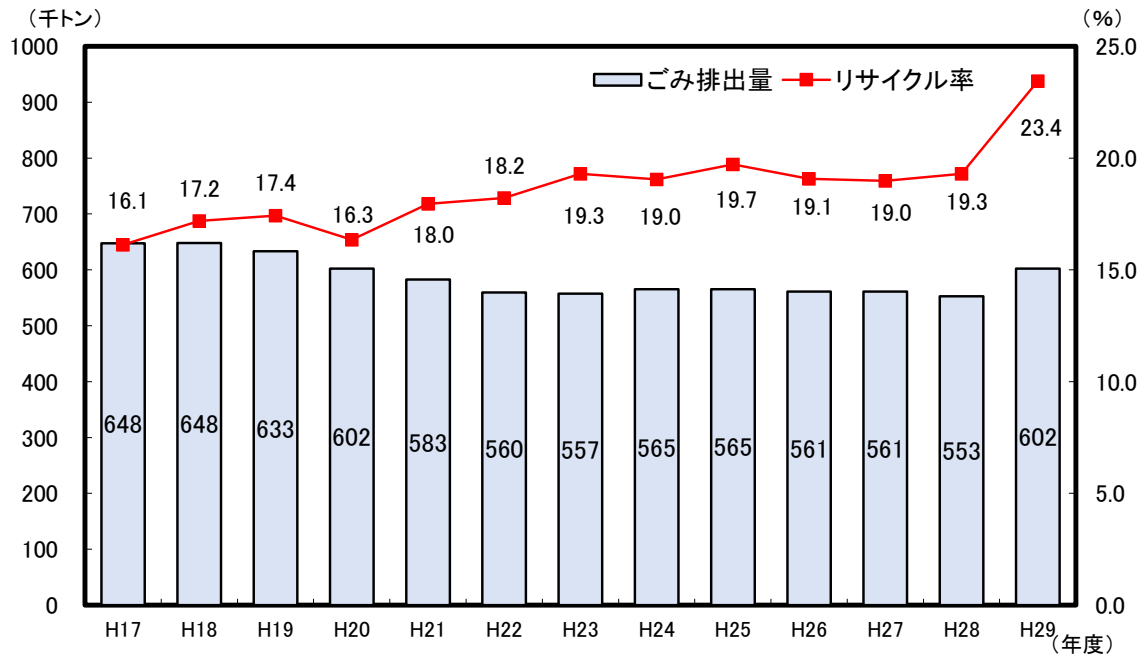
「市町村の定める一般廃棄物処理計画」に従い、市町村が設置したし尿処理施設においてし尿と生活雑排水を併せて処理する施設。

資料出所	調査期日	調査周期
*1 国土交通省資料	平成30年度末	毎年
*2、*3、*4 「一般廃棄物処理実態調査」 環境省	平成29年度	毎年

20 ごみ Waste

都道府県 Prefecture			ごみ収集率		一人一日当たり ごみ排出量		減量処理率		リサイクル率	
			Ratio of collected waste (%)	順位 Rank	Volume of daily waste per person (g)	順位 Rank	Rate of reduced disposal (%)	順位 Rank	Rate of recycled (%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	93.0	40	961	15	91.6	47	24.3	7	
青森県	Aomori	97.5	17	1,002	5	97.2	45	15.0	41	
岩手県	Iwate	95.5	30	922	28	99.6	13	18.4	25	
宮城県	Miyagi	95.6	29	996	6	99.3	25	16.0	34	
秋田県	Akita	98.9	7	984	11	99.0	30	15.5	38	
山形県	Yamagata	93.9	37	920	30	99.4	19	14.7	43	
福島県	Fukushima	96.5	25	1,042	3	99.5	15	13.3	46	
茨城県	Ibaraki	100.2	2	985	10	100.0	4	22.8	10	
栃木県	Tochigi	97.0	22	921	29	100.0	1	16.3	33	
群馬県	Gumma	95.1	33	986	8	99.6	12	15.1	40	
埼玉県	Saitama	91.5	44	858	44	99.9	6	24.9	5	
千葉県	Chiba	95.3	31	903	34	99.9	8	22.3	11	
東京都	Tokyo	94.8	34	888	39	99.9	7	21.9	14	
神奈川県	Kanagawa	90.8	45	858	43	99.6	14	24.4	6	
新潟県	Niigata	96.0	28	1,017	4	98.9	33	22.2	13	
富山県	Toyama	93.5	39	1,044	2	99.3	23	24.1	8	
石川県	Ishikawa	98.2	13	968	14	97.4	44	14.4	44	
福井県	Fukui	90.7	46	981	12	99.8	10	18.0	27	
山梨県	Yamanashi	96.5	24	968	13	100.0	1	15.9	35	
長野県	Nagano	96.9	23	817	47	99.1	28	21.2	17	
岐阜県	Gifu	94.1	36	892	36	98.6	36	18.6	24	
静岡県	Shizuoka	96.3	26	878	40	99.5	16	18.1	26	
愛知県	Aichi	94.2	35	916	32	99.5	17	21.7	15	
三重県	Mie	97.3	20	943	23	98.8	34	27.2	4	
滋賀県	Shiga	95.2	32	830	46	99.0	29	18.7	23	
京都府	Kyoto	92.9	41	843	45	98.1	39	15.9	36	
大阪府	Osaka	93.8	38	945	22	100.0	5	13.4	45	
兵庫県	Hyogo	91.9	43	938	25	98.9	32	16.9	30	
奈良県	Nara	92.6	42	909	33	99.3	21	16.3	32	
和歌山県	Wakayama	101.4	1	942	24	99.0	31	12.4	47	
鳥取県	Tottori	97.5	18	1,050	1	99.8	9	31.2	1	
島根県	Shimane	99.0	6	946	20	97.6	43	22.3	12	
岡山県	Okayama	88.6	47	993	7	99.3	22	29.6	3	
広島県	Hiroshima	97.8	15	891	37	97.0	46	21.3	16	
山口県	Yamaguchi	97.8	14	986	9	98.7	35	30.8	2	
徳島県	Tokushima	97.3	21	946	21	99.7	11	16.8	31	
香川県	Kagawa	98.9	8	869	41	98.4	37	19.3	22	
愛媛県	Ehime	97.4	19	902	35	97.9	40	17.9	28	
高知県	Kochi	100.1	3	954	18	98.4	38	20.7	20	
福岡県	Fukuoka	99.4	4	954	17	99.2	27	21.0	18	
佐賀県	Saga	98.2	12	889	38	100.0	3	20.8	19	
長崎県	Nagasaki	96.1	27	952	19	97.9	41	15.0	42	
熊本県	Kumamoto	97.7	16	922	27	99.2	26	23.4	9	
大分県	Oita	98.9	9	936	26	99.3	24	20.6	21	
宮崎県	Miyazaki	98.8	10	956	16	99.4	20	17.1	29	
鹿児島県	Kagoshima	98.3	11	918	31	97.8	42	15.7	37	
沖縄県	Okinawa	99.1	5	868	42	99.4	18	15.3	39	
全国	Japan	95.0		920		99.0		20.2		

熊本県のごみ排出量（千トン）及びリサイクル率（％）の推移



解 説

【概要】

平成29年度における本県のごみの排出量は602千トンと、前年度と比較して約1割増となり、平成20年度の排出量とほぼ同じ数量となった。

一人一日当たりの排出量は922gで、全国平均（920g）よりも多い量となった。

また、平成29年度のリサイクル率は前年度より4.1ポイント上がって23.4%となり、全国平均（20.2%）との差は3.2ポイントとなった。

○減量処理率

一般廃棄物は、直接埋め立てられるもの、焼却されるもの、焼却以外の方法で中間処理されるものに大別される。直接埋め立てられる廃棄物、焼却残さ、焼却以外の中間処理施設の処理残さを合わせたものが最終処分場に埋め立てられる量になる。焼却や破碎処理あるいは資源化等の中間処理を行ったごみの割合を「ごみ減量処理率」と言う。

○リサイクル率

資源化されたごみの量
÷ごみの収集量×100

○ごみ収集率

ごみの収集量÷ごみの排出量×100

○一人一日当たりごみ排出量

ごみの総排出量÷総人口÷365日

資料出所	調査期日	調査周期
「一般廃棄物処理実態調査」環境省	平成29年度	毎年

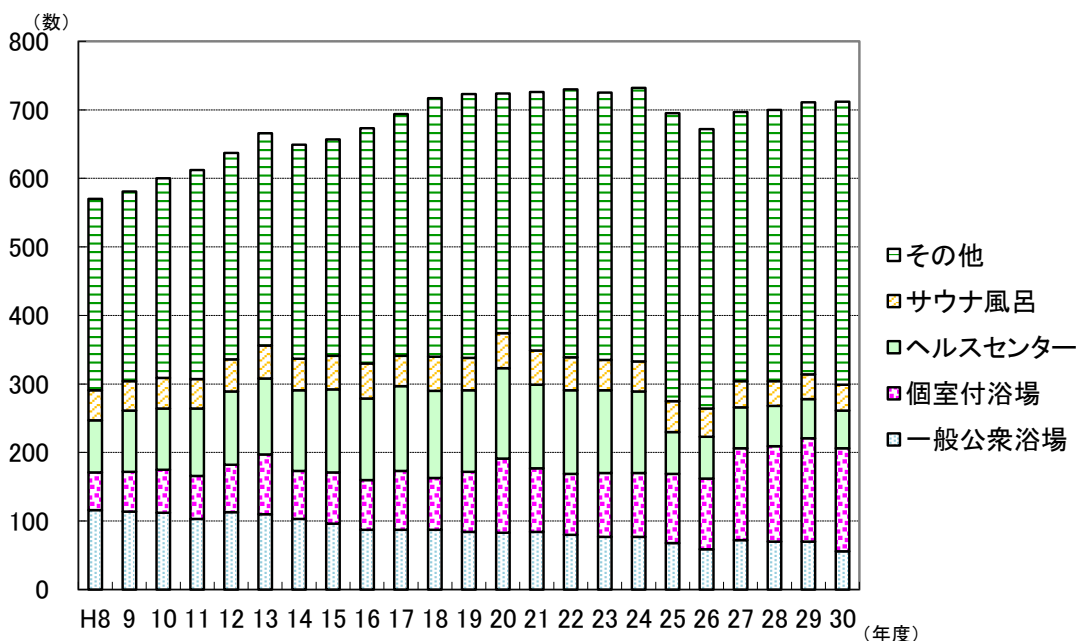
21 サービス Service

都道府県 Prefecture			*1 十万人当たり情報サービス業民営事業所数		*2 十万人当たり学習塾事業所数		*3 ボランティア活動の年間行動者率 Participation rate of volunteer activities		*4 十万人当たり公衆浴場数 Public bathhouses per 100 thousand persons	
			*5 (事業所) (establishments)		*6 (事業所) (establishments)		(%)	順位 Rank	(箇所) (places)	順位 Rank
			順位 Rank	順位 Rank						
北海道	Hokkaido		19.6	10	25.2	46	22.6	43	25.0	21
青森県	Aomori		10.0	45	30.6	41	22.4	45	34.9	7
岩手県	Iwate		11.4	37	22.2	47	30.2	14	19.0	32
宮城県	Miyagi		23.1	7	30.1	42	26.7	29	16.8	36
秋田県	Akita		10.7	43	32.0	39	27.2	27	33.2	10
山形県	Yamagata		11.3	40	28.8	44	32.1	11	22.5	27
福島県	Fukushima		13.1	29	34.9	29	28.1	22	26.4	17
茨城県	Ibaraki		14.9	23	33.5	35	26.2	30	15.9	39
栃木県	Tochigi		14.2	25	41.3	19	26.2	30	25.5	19
群馬県	Gumma		16.3	17	33.1	36	28.3	20	23.7	24
埼玉県	Saitama		12.2	33	37.1	23	24.2	41	8.5	47
千葉県	Chiba		13.2	28	34.5	33	25.2	36	13.7	43
東京都	Tokyo		75.0	1	28.4	45	21.6	46	14.4	42
神奈川県	Kanagawa		26.9	3	34.9	30	25.5	35	11.6	44
新潟県	Niigata		18.1	15	36.3	26	24.5	40	27.4	13
富山県	Toyama		16.0	19	32.7	37	32.4	7	27.3	14
石川県	Ishikawa		25.0	5	38.5	20	31.6	12	31.1	11
福井県	Fukui		18.9	11	34.9	31	32.2	9	19.4	31
山梨県	Yamanashi		15.9	21	43.6	14	29.7	16	39.0	6
長野県	Nagano		21.2	9	36.5	25	32.3	8	53.9	1
岐阜県	Gifu		13.9	26	48.3	6	33.4	2	27.1	15
静岡県	Shizuoka		16.0	20	41.4	18	29.4	17	34.0	8
愛知県	Aichi		23.5	6	42.8	15	24.6	38	9.0	46
三重県	Mie		11.4	39	45.8	9	29.0	19	18.0	34
滋賀県	Shiga		11.8	34	44.5	12	33.9	1	20.5	28
京都府	Kyoto		18.2	14	41.9	16	24.6	38	17.8	35
大阪府	Osaka		39.2	2	38.3	21	20.6	47	10.9	45
兵庫県	Hyogo		16.2	18	46.4	7	26.0	33	19.7	30
奈良県	Nara		6.9	47	45.9	8	26.8	28	15.4	41
和歌山県	Wakayama		11.4	36	62.0	1	24.2	41	27.8	12
鳥取県	Tottori		11.4	38	41.4	17	32.2	9	25.7	18
島根県	Shimane		12.5	30	29.1	43	33.1	3	24.9	22
岡山県	Okayama		18.5	12	37.6	22	30.8	13	16.3	37
広島県	Hiroshima		22.4	8	45.0	10	25.6	34	16.0	38
山口県	Yamaguchi		12.4	31	44.0	13	27.8	24	26.6	16
徳島県	Tokushima		10.9	42	55.7	2	26.2	30	25.1	20
香川県	Kagawa		17.0	16	52.5	4	28.2	21	23.5	25
愛媛県	Ehime		14.9	22	49.0	5	27.5	26	44.7	4
高知県	Kochi		10.1	44	44.9	11	22.6	43	20.1	29
福岡県	Fukuoka		25.2	4	32.7	38	28.1	22	15.4	40
佐賀県	Saga		9.0	46	36.0	27	32.6	5	33.8	9
長崎県	Nagasaki		12.4	32	37.0	24	27.7	25	24.0	23
熊本県	Kumamoto		14.7	24	30.8	40	32.7	4	40.5	5
大分県	Oita		13.5	27	34.7	32	29.8	15	47.8	2
宮崎県	Miyazaki		11.1	41	35.0	28	29.1	18	22.8	26
鹿児島県	Kagoshima		11.5	35	33.7	34	32.6	5	45.5	3
沖縄県	Okinawa		18.2	13	53.6	3	25.1	37	18.9	33
全国	Japan		25.2		37.0		26.0		19.6	

*5 Establishments of information service industries per 100 thousand persons – Privately Owned

*6 Supplementary school per 100 thousand persons

熊本県の公衆浴場数の推移



解 説

【概要】

県内の公衆浴場数の推移をみると、一般公衆浴場（いわゆる銭湯）が、年々減少している一方で、その他（スポーツ施設等）は増加傾向にある。

なお平成8年度と比較すると、平成30年度の増加率は、一般公衆浴場が▲51.7%、個室付浴場が172.7%、ヘルスセンターが▲27.6%、サウナ風呂が▲13.6%、その他が48.0%、全体として24.9%となっている。

○情報サービス業

日本標準産業分類に掲げる小分類391—ソフトウェア業及び小分類392—情報処理・提供サービス業に属する業務を主業として営む事業所。

○学習塾

小学生、中学生、高校生などを対象として、常設の施設において、学校教育の補習教育又は学習指導を行う事業所（校舎、教室）。

○ボランティア活動

報酬を目的としないで自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉増進のために行う活動をいう。ただし、活動のための交通費など実費程度の金額の支払いを受けても報酬とみなしていない。

○ボランティア活動の年間行動者率

1年間のボランティア活動行動者数÷10歳以上人口×100

○公衆浴場数

一般公衆浴場（入浴料金が都道府県知事の統制を受け、かつ施設の配置について都道府県の条例による規制の対象にされる施設、いわゆる銭湯）、個室付浴場、ヘルスセンター、サウナ風呂、その他（スポーツ施設等を含む。）をいう。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2「特定サービス産業実態調査」 経済産業省	平成30年7月1日	毎年
*3「社会生活基本調査」 総務省統計局	平成28年10月20日	5年
*4「衛生行政報告例」 厚生労働省	平成30年度末	毎年

22 交通事故 Traffic Accidents

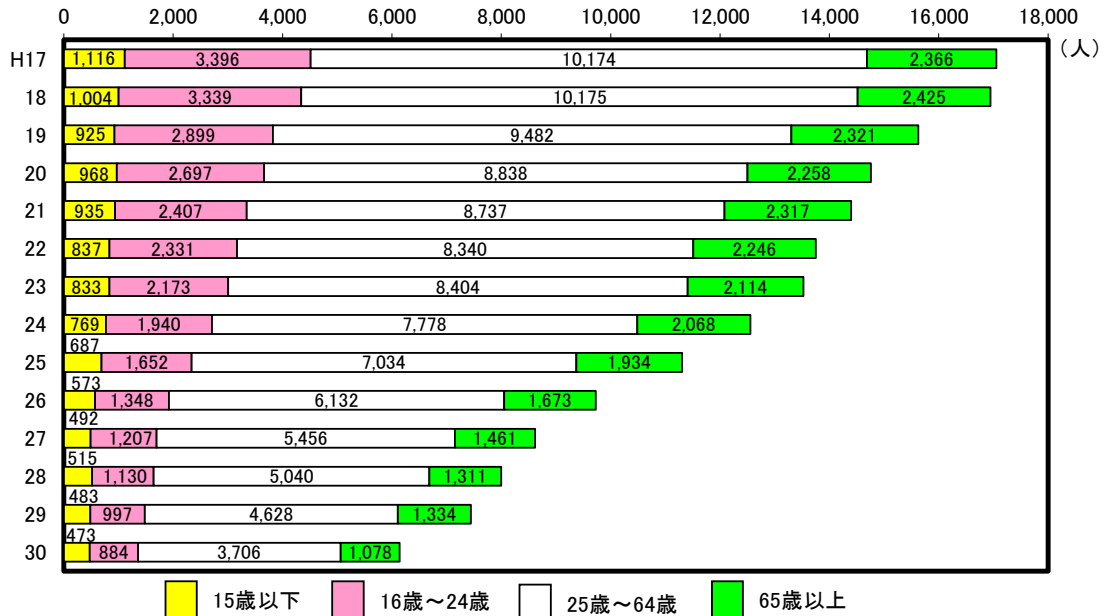
都道府県 Prefecture			*1 十万人当たり 交通事故発生件数		*2 十万人当たり 交通事故負傷者数		*3 十万人当たり 交通事故死者数		*4 道路交通法違反検挙 (送致・告知)件数	
			Traffic accidents per 100 thousand persons		*5		*6		*7	
			(件)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(件)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	187.9	40	217.4	42	2.7	37	258,299	8	
青森県	Aomori	234.8	37	288.9	36	3.6	23	35,574	41	
岩手県	Iwate	159.7	44	194.4	45	4.8	4	34,575	42	
宮城県	Miyagi	294.3	22	367.4	21	2.4	42	84,132	16	
秋田県	Akita	181.9	41	218.6	41	4.3	12	23,951	46	
山形県	Yamagata	467.6	7	568.7	7	4.7	5	34,023	43	
福島県	Fukushima	246.4	31	294.1	35	4.0	16	59,741	25	
茨城県	Ibaraki	301.8	19	381.1	18	4.2	13	113,403	12	
栃木県	Tochigi	244.8	32	306.1	32	4.6	7	46,367	32	
群馬県	Gumma	670.4	3	856.9	3	3.3	27	77,650	20	
埼玉県	Saitama	329.1	15	396.9	17	2.4	43	362,779	5	
千葉県	Chiba	277.8	25	338.3	27	3.0	31	244,739	9	
東京都	Tokyo	235.8	36	270.9	38	1.0	47	825,976	1	
神奈川県	Kanagawa	285.6	24	338.0	28	1.8	45	375,686	4	
新潟県	Niigata	169.1	43	198.3	44	4.5	9	58,907	26	
富山県	Toyama	270.4	27	314.3	31	5.1	2	50,900	30	
石川県	Ishikawa	231.1	38	269.9	39	2.4	41	65,598	24	
福井県	Fukui	180.6	42	205.3	43	5.3	1	37,683	37	
山梨県	Yamanashi	436.0	9	560.6	9	4.5	10	46,210	33	
長野県	Nagano	351.4	13	427.4	14	3.2	29	75,865	21	
岐阜県	Gifu	243.4	33	320.2	30	4.6	8	88,600	14	
静岡県	Shizuoka	776.2	1	1,004.9	1	2.8	33	193,337	10	
愛知県	Aichi	467.8	6	564.5	8	2.5	40	382,364	3	
三重県	Mie	261.7	29	342.6	26	4.9	3	37,535	38	
滋賀県	Shiga	298.3	21	379.7	19	2.8	35	32,227	45	
京都府	Kyoto	237.1	35	280.1	37	2.0	44	111,154	13	
大阪府	Osaka	390.1	10	464.5	12	1.7	46	518,324	2	
兵庫県	Hyogo	449.8	8	546.0	10	2.8	34	316,445	6	
奈良県	Nara	299.9	20	374.4	20	3.4	26	67,949	23	
和歌山県	Wakayama	242.8	34	295.3	34	3.9	18	41,922	35	
鳥取県	Tottori	155.2	45	183.8	46	3.6	22	32,275	44	
島根県	Shimane	150.4	46	178.2	47	2.9	32	36,299	40	
岡山県	Okayama	311.0	17	362.1	23	3.6	21	77,720	19	
広島県	Hiroshima	269.2	28	329.3	29	3.3	28	138,530	11	
山口県	Yamaguchi	292.7	23	359.2	24	3.8	19	75,204	22	
徳島県	Tokushima	381.7	11	470.1	11	4.2	14	22,510	47	
香川県	Kagawa	537.2	5	649.0	6	4.6	6	57,446	27	
愛媛県	Ehime	257.9	30	299.9	33	4.4	11	42,977	34	
高知県	Kochi	228.5	39	253.7	40	4.1	15	36,603	39	
福岡県	Fukuoka	612.5	4	805.9	4	2.7	38	312,441	7	
佐賀県	Saga	699.0	2	920.9	2	3.7	20	39,214	36	
長崎県	Nagasaki	346.1	14	450.1	13	2.7	36	82,316	18	
熊本県	Kumamoto	272.3	26	346.1	25	3.4	24	84,804	15	
大分県	Oita	315.6	16	402.9	16	3.4	25	48,818	31	
宮崎県	Miyazaki	56.0	47	760.8	5	3.1	30	56,403	29	
鹿児島県	Kagoshima	361.4	12	422.5	15	4.0	17	57,110	28	
沖縄県	Okinawa	306.3	18	367.3	22	2.6	39	83,217	17	
全 国	Japan	340.5		415.9		2.8		5,985,802		

*5 Traffic accident the injured per 100 thousand persons

*6 Traffic accident fatalities per 100 thousand persons

*7 Number of cases served or notified for violation against the road traffic law

熊本県の年齢区分別交通事故死傷者数の推移



解 説

【概要】

県内で平成30年中に発生した交通事故は、発生件数が4,784件（前年比1,002件減少）、死者60人（前年比13人減少）、負傷者6,081人（前年比1,288人減少）となった。

死者60人の年齢内訳をみると、65歳以上の高齢者が35人と58.3%を占めた。

死傷者数の推移をみると、平成16年頃までは全体的に増加傾向であったが、平成17年からは、14年連続減少となった。

○交通事故

道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路（一般交通に供する道）において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、物的損害のみの事故は発生件数に含まれない。

○死者

交通事故の発生から24時間以内に死亡した者をいう。

○道路交通法違反検挙総件数（告知・送致）

道路交通法、道路運送車両法等の道路交通関係法令違反の検挙件数のうち、車両等の運転に関するものの反則事件告知件数と非反則事件送致件数を合計したものであり、発生地別に計上されている。

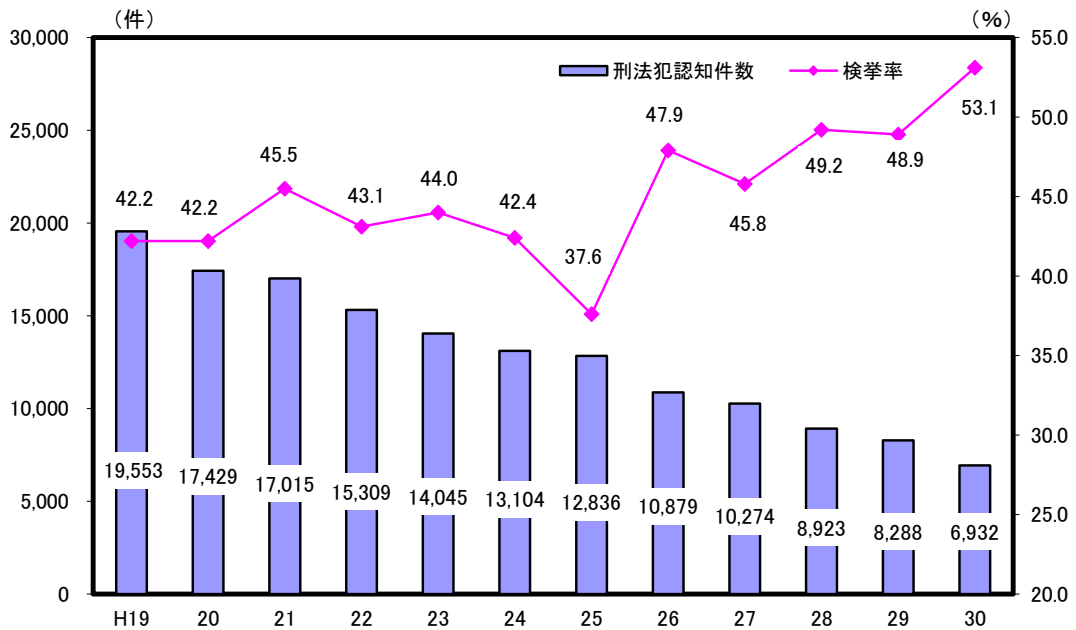
資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「交通要覧」熊本県警察本部交通部 *4「平成30年の犯罪」警察庁	平成30年 平成30年	毎年 毎年

23 犯 罪 Crime

都道府県 Prefecture	刑法犯認知件数 Penal code crime cases known to the police		千人当たり 刑法犯認知件数 *1		検挙件数 The number of crimes cleared up		検挙率 Ratio of cases cleared up	
	(件)	順位 Rank	(件)	順位 Rank	(件)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	25,459	9	4.8	28	10,777	9	42.3	32
青森県 Aomori	4,060	36	3.2	43	2,331	35	57.4	8
岩手県 Iwate	3,458	41	2.8	45	1,710	43	49.5	21
宮城県 Miyagi	13,755	14	5.9	14	6,226	12	45.3	27
秋田県 Akita	2,460	46	2.5	47	1,794	41	72.9	1
山形県 Yamagata	3,614	39	3.3	42	2,618	33	72.4	2
福島県 Fukushima	10,277	20	5.5	19	4,341	21	42.2	33
茨城県 Ibaraki	22,550	10	7.8	5	8,181	10	36.3	40
栃木県 Tochigi	11,346	17	5.8	15	4,787	19	42.2	34
群馬県 Gumma	12,201	16	6.3	13	6,110	14	50.1	19
埼玉県 Saitama	60,001	3	8.2	3	18,433	5	30.7	46
千葉県 Chiba	46,698	6	7.5	6	14,597	8	31.3	45
東京都 Tokyo	114,492	1	8.3	2	37,579	1	32.8	44
神奈川県 Kanagawa	46,780	5	5.1	23	20,062	3	42.9	31
新潟県 Niigata	11,137	19	5.0	27	5,527	16	49.6	20
富山県 Toyama	4,846	32	4.6	30	2,640	32	54.5	15
石川県 Ishikawa	4,722	33	4.1	36	2,146	38	45.4	26
福井県 Fukui	3,197	43	4.1	35	1,786	42	55.9	12
山梨県 Yamanashi	4,123	35	5.0	25	1,918	39	46.5	25
長野県 Nagano	8,825	22	4.3	32	4,163	23	47.2	23
岐阜県 Gifu	13,232	15	6.6	9	4,956	18	37.5	39
静岡県 Shizuoka	19,659	11	5.4	21	8,078	11	41.1	37
愛知県 Aichi	55,080	4	7.3	7	18,687	4	33.9	43
三重県 Mie	11,247	18	6.3	12	4,964	17	44.1	29
滋賀県 Shiga	7,967	24	5.6	18	3,340	27	41.9	35
京都府 Kyoto	16,821	12	6.5	10	5,736	15	34.1	42
大阪府 Osaka	95,558	2	10.8	1	21,485	2	22.5	47
兵庫県 Hyogo	44,233	7	8.1	4	15,872	6	35.9	41
奈良県 Nara	7,764	25	5.8	16	4,437	20	57.1	9
和歌山県 Wakayama	4,848	31	5.2	22	2,891	30	59.6	7
鳥取県 Tottori	2,110	47	3.8	41	1,412	47	66.9	3
島根県 Shimane	2,631	45	3.9	40	1,682	45	63.9	5
岡山県 Okayama	9,509	21	5.0	26	4,266	22	44.9	28
広島県 Hiroshima	14,311	13	5.1	24	6,182	13	43.2	30
山口県 Yamaguchi	5,419	29	4.0	37	2,964	29	54.7	13
徳島県 Tokushima	3,094	44	4.2	33	1,691	44	54.7	14
香川県 Kagawa	5,222	30	5.4	20	2,646	31	50.7	18
愛媛県 Ehime	8,626	23	6.4	11	4,074	24	47.2	22
高知県 Kochi	4,052	37	5.7	17	1,652	46	40.8	38
福岡県 Fukuoka	36,701	8	7.2	8	15,114	7	41.2	36
佐賀県 Saga	3,581	40	4.4	31	2,286	36	63.8	6
長崎県 Nagasaki	3,622	38	2.7	46	2,394	34	66.1	4
熊本県 Kumamoto	6,932	26	3.9	38	3,681	26	53.1	17
大分県 Oita	3,331	42	2.9	44	1,885	40	56.6	11
宮崎県 Miyazaki	4,205	34	3.9	39	2,260	37	53.7	16
鹿児島県 Kagoshima	6,704	28	4.2	34	3,129	28	46.7	24
沖縄県 Okinawa	6,878	27	4.8	29	3,919	25	57.0	10
全 国 Japan	817,338		6.5		309,409		37.9	

*1 Penal code crime cases known to the police per 1,000 persons

熊本県の刑法犯認知件数と検挙率の推移



解 説

【概要】

本県の平成30年刑法犯認知件数（交通業過を除く）は6,932件、検挙件数は3,681件、検挙人員数2,595人と、認知件数、検挙件数ともに減少し、検挙率は53.1%と前年より4.2ポイント増となった。

○刑法犯

「刑法」、「爆発物取締罰則」、「決闘罪に関する件」、「暴力行為等処罰に関する法律」、「盗犯等の防止及び処分に関する法律」、「航空機の強取等の処罰に関する法律」、「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」、「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」、「人質による強要行為等の処罰に関する法律」、「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」、「サリン等による人身被害の防止に関する法律」、「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」及び「公衆等脅迫目的の犯罪行為のための資金の提供等の処罰に関する法律」に規定する罪をいう。

ただし、ここでいう刑法犯には、交通関係の業務上過失致死傷罪（交通業過）は含まれていない。

○認知件数

警察において発生を認知した事件の数。

○検挙件数

刑法犯について、事件を送致・送付又は微罪処分に必要な捜査を遂げた事件の件数をいい、解決事件の件数を含む。

○検挙人員

警察において検挙した事件の被疑者の数をいい、解決事件に係るものを含まない。

○検挙率

認知件数に対する検挙件数の割合。

資料出所	調査期日	調査周期
「犯罪統計資料」 警察庁	平成30年	毎年

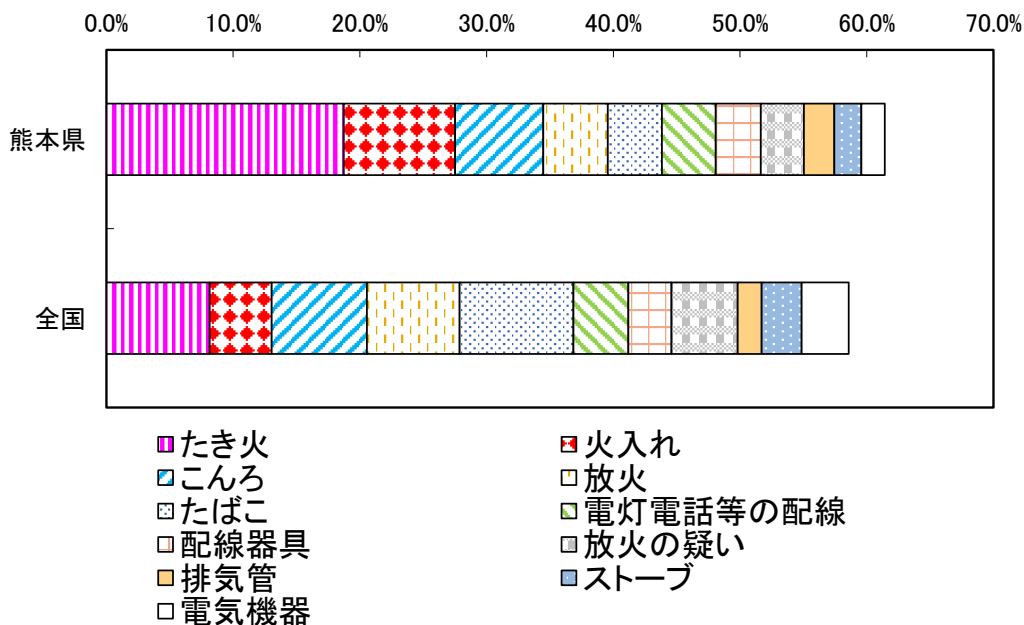
24 火 災 Fires

都道府県 Prefecture	*1 出火件数 Total cases of fires		*2 十万人当たり 出火件数 Total cases of fires per 100 thousand persons		*3 建物出火一件当たり 損害額 *5 (千円) (1,000 yen)		*4 十万人当たり消防 ポンプ自動車等現有台数 *6 (台)	
	(件)	順位	(件)	順位	順位	順位	(台)	順位
		Rank		Rank				Rank
北海道 Hokkaido	1,685	8	31.9	27	2,286	44	61.8	37
青森県 Aomori	456	28	36.1	18	7,100	2	136.6	14
岩手県 Iwate	384	33	30.9	29	5,373	7	164.5	8
宮城県 Miyagi	650	19	28.1	36	3,728	22	102.6	23
秋田県 Akita	291	42	29.7	32	3,457	27	222.1	2
山形県 Yamagata	305	41	28.0	37	4,037	17	238.7	1
福島県 Fukushima	632	21	33.9	21	3,620	24	189.2	3
茨城県 Ibaraki	1,158	10	40.2	7	6,170	4	73.0	31
栃木県 Tochigi	636	20	32.7	23	4,914	9	71.8	32
群馬県 Gumma	717	17	36.7	16	4,497	13	63.3	35
埼玉県 Saitama	1,819	6	24.8	42	4,974	8	27.1	47
千葉県 Chiba	1,924	4	30.8	30	2,912	37	48.4	41
東京都 Tokyo	4,025	1	29.1	33	2,154	45	27.3	46
神奈川県 Kanagawa	1,886	5	20.6	46	4,054	16	29.9	45
新潟県 Niigata	571	23	25.4	41	3,419	29	166.3	7
富山県 Toyama	170	47	16.2	47	6,141	5	89.1	27
石川県 Ishikawa	243	44	21.3	45	2,718	40	57.6	39
福井県 Fukui	199	46	25.7	40	21,680	1	100.1	25
山梨県 Yamanashi	349	35	42.7	4	4,738	11	180.7	5
長野県 Nagano	941	12	45.6	1	3,085	34	158.8	10
岐阜県 Gifu	725	16	36.3	17	4,780	10	108.4	22
静岡県 Shizuoka	1,045	11	28.6	35	4,713	12	62.5	36
愛知県 Aichi	2,082	2	27.6	38	4,229	15	42.6	42
三重県 Mie	738	15	41.2	5	4,262	14	89.9	26
滋賀県 Shiga	406	32	28.7	34	3,490	26	71.6	33
京都府 Kyoto	551	24	21.3	44	3,222	31	68.5	34
大阪府 Osaka	2,030	3	23.0	43	3,605	25	32.7	44
兵庫県 Hyogo	1,762	7	32.1	26	2,851	38	60.9	38
奈良県 Nara	454	29	33.9	22	6,981	3	82.0	30
和歌山県 Wakayama	336	37	35.9	19	3,876	19	173.1	6
鳥取県 Tottori	223	45	39.8	10	2,748	39	100.5	24
島根県 Shimane	309	39	45.4	2	2,925	36	185.6	4
岡山県 Okayama	751	14	39.6	11	3,621	23	116.2	18
広島県 Hiroshima	881	13	31.3	28	3,833	20	87.5	29
山口県 Yamaguchi	518	26	37.8	13	3,889	18	109.1	21
徳島県 Tokushima	275	43	37.4	15	5,940	6	119.3	16
香川県 Kagawa	338	36	35.1	20	3,318	30	88.9	28
愛媛県 Ehime	411	31	30.4	31	3,132	33	131.6	15
高知県 Kochi	308	40	43.6	3	2,069	46	152.0	11
福岡県 Fukuoka	1,354	9	26.5	39	2,559	42	49.3	40
佐賀県 Saga	311	38	38.0	12	3,453	28	146.5	12
長崎県 Nagasaki	537	25	40.1	9	3,193	32	111.7	20
熊本県 Kumamoto	705	18	40.1	8	2,453	43	160.3	9
大分県 Oita	372	34	32.5	24	1,939	47	118.3	17
宮崎県 Miyazaki	444	30	41.1	6	2,954	35	137.7	13
鹿児島県 Kagoshima	605	22	37.5	14	3,797	21	113.9	19
沖縄県 Okinawa	469	27	32.4	25	2,676	41	34.7	43
全 国 Japan	37,981		30.0		3,677		72.5	

*5 Value of losses from the fire in buildings per case

*6 Fire engines and cars existing per 100 thousand persons

上位の出火原因別火災件数割合（平成30年）



解 説

【概要】

平成30年に県内で発生した火災は、件数が705件、損害額は7億9511万円、死者数17人となった。出火場所別では「建物」が298件、「車両」が77件、次いで「林野」の58件となった。

火災件数705件を出火原因別に見てみると、最も多いのが「たき火」に起因する火災で132件、次いで「火入れ」に起因する火災が62件、そして「こんろ」に起因する火災49件と続いており、上位11位までの原因が全体の61.4%を占めた。

○火災発生件数（出火件数）

すべての火災（建物、林野、車両、船舶、航空機、その他）の総件数をいう。うち建物火災とは、建物及びその収用物が焼損した火災件数をいう。

○建物

土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けられた事務所、店舗、興行場、倉庫、その他これらに類する施設をいう。

○火災損害

火災によって受けた直接的な損害をいい、「焼き損害」、「消火損害」、「爆発損害」、「人的損害（死者及び負傷者）」に区分される。「焼き損害」とは火災によって焼けた物及び熱によって破損した物などの損害、「消火損害」とは消火活動によって受けた水損、破損、汚損などの損害、「爆発損害」とは爆発現象の破壊作用により受けた「焼き損害」、「消火損害」以外の損害をいう。消火のために要した経費、焼跡整理費、火災のための休業による損失等の間接的な損害は除く。また、損害額は、り災地における時価により算定し、「人的損害」は含まない。なお、建物損害額とは、これらのうち建物火災に関する「焼き損害」と「消火損害」を合わせた損害額。

○消防ポンプ自動車等現有台数

消防本部・署、消防団所有の普通消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、はしご付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプなど消防自動車等の総数。

資料 出 所	調 査 期 日	調 査 周 期
*1、*2、*3「消防白書」 消防庁	平成30年	毎年
*4「消防年報」 消防庁	平成30年4月1日	毎年

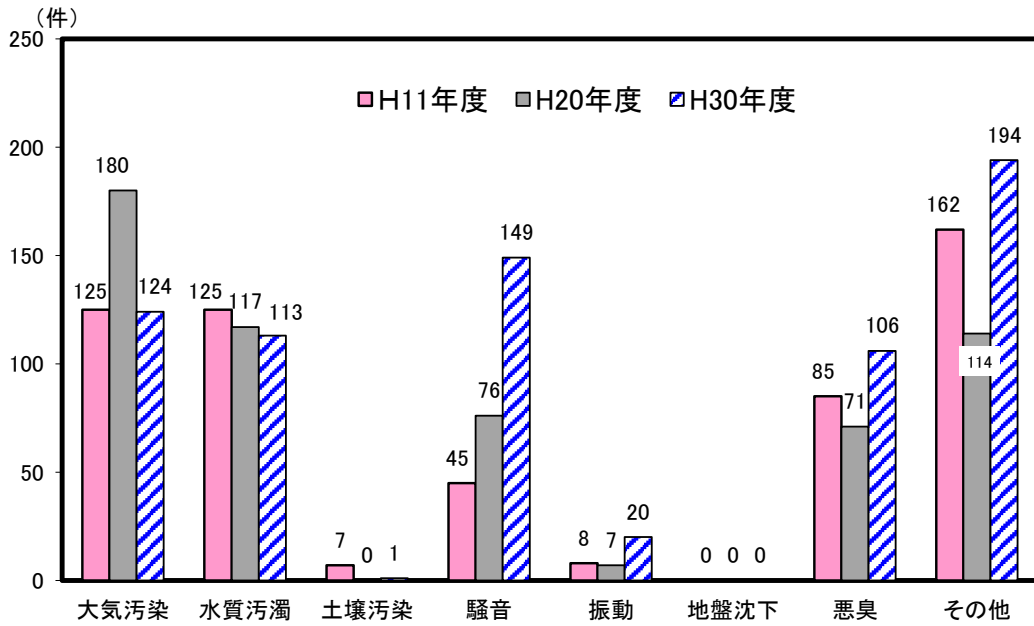
25 公害 Environmental Pollution

都道府県 Prefecture	公害苦情件数		十万人当たり典型 7公害苦情件数		騒音苦情の割合		悪臭苦情の割合	
	*1		*2		Rate of grievances against noise pollution		Rate of grievances against bad smell	
	(件)	順位 Rank	(件)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	1,388	15	16.8	46	39.7	6	19.4	27
青森県 Aomori	438	40	20.3	43	23.0	28	23.4	16
岩手県 Iwate	391	42	19.2	44	26.5	16	32.8	3
宮城県 Miyagi	529	35	17.4	45	44.0	2	25.6	11
秋田県 Akita	381	43	32.3	29	15.1	45	21.1	24
山形県 Yamagata	461	38	27.2	38	25.3	19	28.7	6
福島県 Fukushima	685	33	22.9	41	41.0	5	25.3	12
茨城県 Ibaraki	3,398	5	48.9	6	22.3	29	27.3	9
栃木県 Tochigi	1,563	14	39.9	20	21.6	32	17.9	35
群馬県 Gumma	1,271	16	39.7	22	27.0	15	21.2	23
埼玉県 Saitama	3,325	6	38.5	25	33.1	10	17.8	39
千葉県 Chiba	4,358	4	43.7	13	36.9	8	18.7	30
東京都 Tokyo	6,371	1	40.0	19	54.8	1	15.8	43
神奈川県 Kanagawa	2,801	8	30.4	31	41.8	4	12.6	47
新潟県 Niigata	1,091	19	35.8	27	24.3	25	23.0	17
富山県 Toyama	155	47	12.6	47	20.5	34	19.7	26
石川県 Ishikawa	441	39	24.6	40	24.6	23	16.4	42
福井県 Fukui	638	34	53.9	3	14.1	47	22.5	18
山梨県 Yamanashi	728	29	50.8	4	23.6	26	23.6	15
長野県 Nagano	1,658	12	46.6	8	15.6	44	18.4	31
岐阜県 Gifu	1,679	11	43.9	12	23.4	27	27.5	8
静岡県 Shizuoka	2,099	10	45.0	10	28.4	13	30.7	5
愛知県 Aichi	5,326	2	56.8	1	34.0	9	21.8	21
三重県 Mie	1,173	17	49.0	5	19.3	39	28.2	7
滋賀県 Shiga	753	25	44.7	11	17.4	42	18.4	32
京都府 Kyoto	1,637	13	40.8	18	38.1	7	17.8	37
大阪府 Osaka	4,389	3	45.4	9	43.0	3	18.0	34
兵庫県 Hyogo	2,314	9	32.5	28	25.5	18	13.7	46
奈良県 Nara	822	23	28.7	36	19.3	38	21.6	22
和歌山県 Wakayama	748	26	29.1	34	15.8	43	25.7	10
鳥取県 Tottori	309	45	42.7	16	22.2	30	18.8	29
島根県 Shimane	333	44	28.8	35	19.9	36	17.9	36
岡山県 Okayama	745	27	28.2	37	29.9	11	16.4	41
広島県 Hiroshima	1,065	20	31.2	30	24.5	24	13.7	45
山口県 Yamaguchi	688	32	30.3	32	19.3	37	18.1	33
徳島県 Tokushima	472	37	36.0	26	21.1	33	17.4	40
香川県 Kagawa	505	36	41.8	17	18.4	41	23.6	14
愛媛県 Ehime	739	28	43.5	15	20.2	35	13.9	44
高知県 Kochi	295	46	20.8	42	21.8	31	22.4	19
福岡県 Fukuoka	2,950	7	38.6	23	25.8	17	19.4	28
佐賀県 Saga	397	41	39.8	21	14.4	46	17.8	38
長崎県 Nagasaki	976	22	48.2	7	24.8	21	22.1	20
熊本県 Kumamoto	707	31	29.2	33	29.0	12	20.7	25
大分県 Oita	728	29	43.5	14	27.9	14	31.7	4
宮崎県 Miyazaki	1,131	18	54.3	2	19.1	40	24.0	13
鹿児島県 Kagoshima	994	21	26.2	39	24.6	22	35.2	2
沖縄県 Okinawa	758	24	38.5	24	24.9	20	38.5	1
全 国 Japan	66,803		37.7		32.9		20.0	

*1 Number of grievances against environmental pollution

*2 Number of grievances against 7 major environmental pollution per 100 thousand persons

熊本県の公害苦情件数



解 説

【概要】

平成30年度の県内公害苦情件数は707件で、11年度に比べ150件増加している。

これを公害の種類別にみると、典型7公害に関する苦情は513件で、最も多いのが「騒音」149件、次いで「大気汚染」124件、「水質汚濁」の113件、「悪臭」の106件の順となっている。

なお、その他（典型7公害以外）の苦情件数は194件となっている。

○公害苦情件数

全国の地方公共団体が住民の求めに応じて、公害苦情を処理するために、各都道府県及び市区町村に設けている「公害苦情相談窓口」に寄せられた苦情の件数を取りまとめたもの。

○典型7公害

環境基本法第2条第3項に定める公害であり、事業活動、その他に伴って生ずる相当範囲にわたる

- ・「大気の汚染」
- ・「水質の汚濁」
- ・「土壌の汚染」
- ・「騒音」
- ・「振動」
- ・「地盤の沈下」
- ・「悪臭」

によって、人の健康又は生活環境に係る被害が生じること。

資料出所	調査期日	調査周期
「公害苦情調査」 公害等調整委員会	平成30年度	毎年

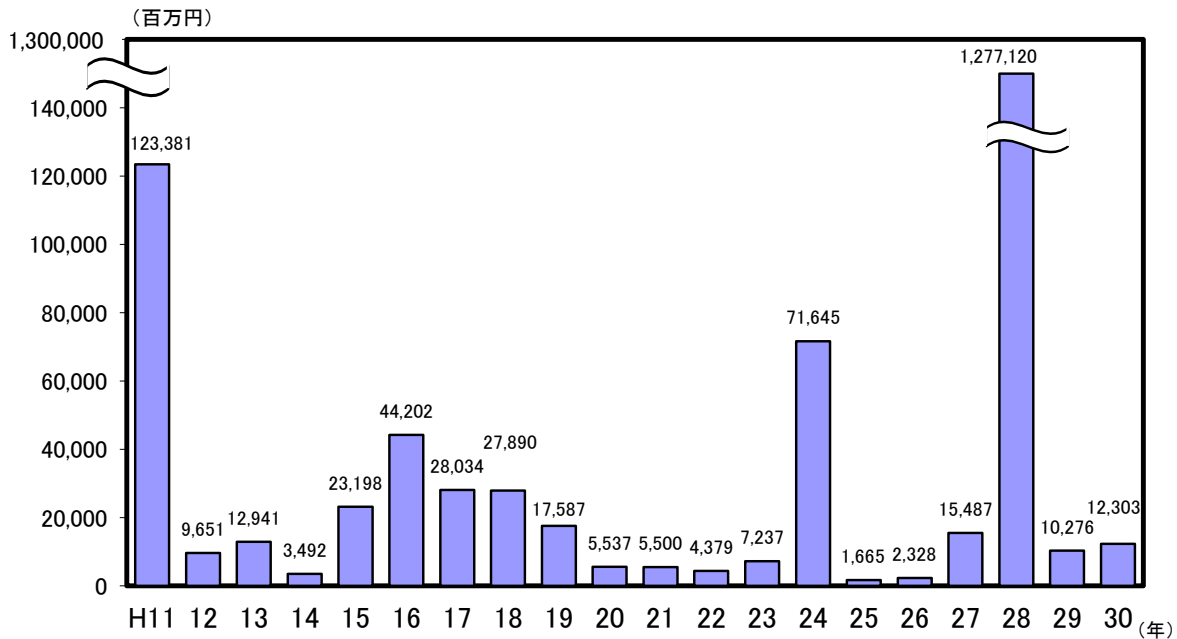
26 自然・労働災害 Natural Disasters and Industrial Accidents

都道府県 Prefecture			*1		*2		*3		*4	
			自然災害による り災世帯数		自然災害による 被害総額		自主防災組織 活動カバー率		労働災害発生の 度数率	
			(世帯) (households)	順位 Rank	(百万円) (million yen)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	-	順位 Rank
北海道	Hokkaido	199	16	162,863	2	60.5%	45	2.91	4	
青森県	Aomori	1	44	869	44	54.4%	46	1.63	33	
岩手県	Iwate	3	40	3,675	36	87.7%	28	2.47	7	
宮城県	Miyagi	1	44	884	43	83.3%	35	2.28	13	
秋田県	Akita	217	14	10,891	21	71.1%	42	1.71	30	
山形県	Yamagata	23	24	18,435	14	89.1%	22	2.03	18	
福島県	Fukushima	18	28	454	45	75.9%	40	1.79	26	
茨城県	Ibaraki	22	27	1,149	42	83.4%	34	2.03	18	
栃木県	Tochigi	2	42	1,368	41	88.6%	25	1.15	46	
群馬県	Gumma	2	42	2,175	40	89.7%	20	1.60	36	
埼玉県	Saitama	23	24	129	46	90.9%	18	2.34	10	
千葉県	Chiba	1	44	3,254	37	69.1%	43	2.08	16	
東京都	Tokyo	390	10	47	47	77.3%	38	1.35	43	
神奈川県	Kanagawa	3	40	2,287	39	78.0%	37	2.40	9	
新潟県	Niigata	5	39	5,412	29	85.3%	32	1.95	21	
富山県	Toyama	0	47	4,435	33	85.7%	31	1.21	44	
石川県	Ishikawa	82	19	7,635	24	96.2%	6	1.52	40	
福井県	Fukui	11	35	4,042	34	91.1%	17	2.30	12	
山梨県	Yamanashi	18	28	5,483	28	93.2%	14	1.54	39	
長野県	Nagano	12	33	14,736	18	94.5%	9	2.54	6	
岐阜県	Gifu	326	11	26,580	9	89.2%	21	1.74	29	
静岡県	Shizuoka	10	36	10,526	22	94.4%	10	1.85	25	
愛知県	Aichi	23	24	7,124	26	95.2%	8	1.19	45	
三重県	Mie	25	23	5,401	30	87.9%	27	1.52	40	
滋賀県	Shiga	30	22	5,392	31	88.8%	23	1.64	32	
京都府	Kyoto	398	8	42,703	6	90.6%	19	1.60	36	
大阪府	Osaka	1,262	5	2,357	38	88.8%	23	1.78	28	
兵庫県	Hyogo	460	7	40,429	7	97.6%	1	1.62	35	
奈良県	Nara	13	31	17,449	15	79.3%	36	3.79	1	
和歌山県	Wakayama	320	12	24,262	10	95.9%	7	2.10	15	
鳥取県	Tottori	111	18	19,485	13	88.1%	26	1.13	47	
島根県	Shimane	296	13	9,626	23	74.9%	41	1.48	42	
岡山県	Okayama	9,906	1	144,050	3	77.1%	39	1.71	30	
広島県	Hiroshima	8,308	2	240,830	1	92.9%	15	2.43	8	
山口県	Yamaguchi	676	6	22,924	12	97.1%	2	1.63	33	
徳島県	Tokushima	14	30	7,343	25	94.0%	11	1.87	24	
香川県	Kagawa	9	37	3,925	35	96.4%	5	2.16	14	
愛媛県	Ehime	4,476	3	121,012	4	94.0%	11	1.91	22	
高知県	Kochi	203	15	50,822	5	96.5%	4	3.23	2	
福岡県	Fukuoka	1,378	4	27,121	8	93.6%	13	2.06	17	
佐賀県	Saga	35	21	16,721	17	87.6%	29	2.92	3	
長崎県	Nagasaki	13	31	6,328	27	68.8%	44	2.32	11	
熊本県	Kumamoto	7	38	12,303	19	83.6%	33	1.91	22	
大分県	Oita	12	33	11,548	20	96.9%	3	1.55	38	
宮崎県	Miyazaki	148	17	23,790	11	87.3%	30	1.79	26	
鹿児島県	Kagoshima	392	9	17,047	16	92.2%	16	2.02	20	
沖縄県	Okinawa	42	20	4,538	32	31.8%	47	2.70	5	
全 国	Japan	29,926		1,171,860		84.1%		1.83		

*5 Percentage of households in a prefecture supported by local volunteer disaster management organizations

*6 Frequency rate of occurrence of industrial accidents

熊本県の自然災害による被害額の推移



解 説

【概要】

平成30年の県内の自然災害による被害総額は約123億円となった。

平成11年からの被害額を各年ごとに見ると、平成11年が台風18号が猛威をふるった影響によるもので、近年は、平成16年以降減少傾向だったが、平成24年は熊本広域大水害、平成28年は熊本地震の影響により大幅に増加した。

○自然災害

暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波、火山噴火、その他異常な自然現象により生じた被害。

○り災世帯

自然災害により被害を受け、通常の生活を維持することができなくなった世帯。

○労働災害

労働者が業務遂行中に業務に起因して受けた業務上の災害のことで、業務上の負傷、業務上の疾病及び死亡をいう。ただし業務上の疾病であっても、遅発性のもの（疾病の発生が、事故、災害などの突発的なものによるものでなく、緩慢に進行して発生した疾病をいう。例えば、じん肺、鉛中毒症、振動障害などがある。）、食中毒及び伝染病は除く。

また、通勤災害による負傷、疾病及び死亡は除く。

○労働災害発生の度数率

百万延実労働時間当たりの労働災害による死傷者数をもって、災害発生の頻度を表したものの。

度数率

$$= \frac{\text{労働災害による死傷者数}}{\text{延実労働時間数} \times 100 \text{万}}$$

○自主防災組織活動カバー率

自主防災組織がその活動範囲としている地域の世帯数÷管内世帯数×100

注：労働災害発生の度数率は、従業者数100人以上の事業所の調査で、産業構成の相違等があり注意が必要。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「消防白書」 消防庁	平成31年4月1日	毎年
*4「労働災害動向調査」 厚生労働省	平成30年	毎年